

2-5 【5類】技術、工学

注：この色で表示した分類記号は、NDCの細目表の分類です。

【5類】500～599 技術、工学

この類には、「科学技術や生活環境の中にあるすべてのものや仕組みを作る為に必要な技術や方法」が分類されています。

◇5類の概要

- ① 50 技術、工学
- ② 51 □建設工学、土木工学
- ③ 52 □建築学
- ④ 53 □機械工学、原子力工学
- ⑤ 54 □電気工学
- ⑥ 55 □海洋工学、船舶工学、兵器、軍事工学
- ⑦ 56 □金属工学、鉱山工学
- ⑧ 57 □化学工業
- ⑨ 58 □製造工業
- ⑩ 59 家政学、生活科学

◆小中学校

- ・個別の分野を対象にしない、一般的な技術・工学の本は、全て 50ブロック に分類しても問題ありません。
- ・51～59のブロックは、細分せずに「第三次区分」(3桁)で分類するのが望ましい。

◆高等学校

- ・51～58のブロックは、細分せずに「第三次区分(3桁)で分類しても問題ありません。
- ・59ブロック(家政学)は、学校図書館でも蔵書数が多いので、可能な限り詳しく分類します。

① 50 (□技術、工学)

a 500 (□技術、工学)

- ・工業に関わる技術全般の理論や研究についての本、工業技術の科学的な研究、個別の技術については、510以降に分類する

例：1373「エンジニアになろう!/つくってわかるテクノロジーのしくみ」(500)

1374「もののしくみ大図鑑/どうやって動くの?」([小・中]500/[中・高]503.8)

※ 500+038(形式区分:図鑑)

b 501 (□□工業基礎学)

- ・工業に関する基礎学問・研究、各種の工業技術、各種の工業材料などを分類します。
- ・工業数学(501.1)、工業物理学(501.2)、応用力学(501.3)、工業材料(501.4)、材料試験・試験機(501.5)、工業動力・エネルギー(501.6)工業デザイン・人間工学(501.8)、501.83(工業デザイン)、人間工学(501.84)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、501(501.99) に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1375「応用数学例題演習」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.1=工業数学)

別解：501.1+078(形式区分:問題集)→501.1078

1376「機械技術者のための振動学講話」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.2=工業物理学)

1377「図解ゼロからわかる材料力学」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.3=応用力学)

1378「世界史を変えた新素材」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.4=工業材料)

1379「詳解非破壊検査ガイドブック」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.5=材料試験・試験機)

1380「日本のエネルギーが危ない!」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/501.6=工業動力・エネルギー)

1390「プロダクトデザイン/商品開発のための必須知識105」

([小・中]500/[小・中・高]501(501.99)/[高]501.8=工業デザイン)

c 502 (□□技術史、工学史) *地理区分

- ・502は、次の合成結果です。 $500+02$ (形式区分:歴史)→502
- ・形式区分の細項目を反映させるためには、 $500+$ 形式区分の合成を行う必要があります。
- ・工業に関する技術・工学の歴史、物作りの歴史
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1391「世界を変えた発明発見」([小・中]500/[小・中・高]502)

1392「世界を変えた60人の偉人たち/新しい時代を拓いたテクノロジー」

([小・中]500/[小・中・高]502/[中・高]502.8)

※ 500+028(形式区分:多人数の伝記)

注意：形式区分「028」は、歴史の意味を含んでいます

1393「子どもに伝えたい和の技術」([小・中]500/[小・中・高]502/[中・高]502.1)

※ 502+1(地理区分:日本)

d 503 (□□参考図書/レファレンスブック)

- ・503は、次の合成結果です。 $500+03$ (形式区分:参考図書)→503
- ・形式区分の細項目を反映させるためには、 $500+$ 形式区分の合成を行う必要があります。
- ・工業や工学についての辞典・図鑑・参考資料
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1394「工場ガイド/大阪・奈良・和歌山」([小・中]500/[小・中・高]503/[中・高]503.5)

※ 500+035(形式区分:名簿)

注：名簿には、人名以外に団体や企業体なども含む

1395「最新モノの事典/身近なモノのしくみと歴史」(503/503.3)

※ 500+033(形式区分:事典)

e 504 (□□論文集、評論集、講演集)

- ・504は、次の合成結果です。 500+04(形式区分:論文集)→503
- ・タイトル等に「論文集」や「評論集」の表記がない場合でも、内容が「非網羅的な論述」である場合は、論文集・評論集に分類する場合があります。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1396「鋼鉄と電子の塔/いかにして科学技術を語り、科学技術とともに歩むか」
([小・中]500/[小・中・高]504)

別解：500 (一般書と判断)

1397「新型コロナに立ち向かう100の技術」([小・中]500/[小・中・高]504)

別解：500 (一般書と判断)

f 505 (□□逐次刊行物)

- ・505は、次の合成結果です。 500+05(形式区分:逐次刊行物)→505

g 506 (□□団体)

- ・506は、次の合成結果です。 500+06(形式区分:団体)→506

h 507 (□□研究法、指導法、技術教育)

- ・特許・発明・考案(507.1)、
産業財産権(507.2)、
特許(507.23)、実用新案(507.24)、意匠(507.25)、商標(507.26)
技術士(507.3)、研究・実験施設(507.6)、
研究法・教育法・工業教育(507.7)、科学玩具・模型工作(507.9)
科学のおもちゃ、プラモデル、鉄道模型、ピタゴラ装置
※一般の玩具・オモチャは 589 に分類する
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、507(507.99) に分類しても問題ありません。高等学校では、可能な限り細分して下さい。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1398「知識・知恵・素敵なアイデアをお金にする教科書/"億万長者"も夢じゃない!」
([小・中]500/[小・中・高]507(507.99)/[高]507.1=特許・発明・考案)

1399「学校で知っておきたい知的財産権 3/こんなふうにつかわれている!」
([小・中]500/[小・中・高]507(507.99)/[高]507.2=産業財産権)

参考： 507.23(特許)、507.24(実用新案)
507.25(意匠)、507.26(商標)

1400「東大・先端研/「世界」を狙う「日本」の頭脳」
([小・中]500/[小・中・高]507(507.99)/[高]507.6=研究・実験施設)

1401「技術者のためのわかりやすい文書の書き方/6つのルールと17の書き方で劇的に変わる」([小・中]500/[小・中・高]507(507.99)/[高]507.7=技術教育)

1402「鉄道模型Nゲージ大図鑑 2021/日本型Nゲージ新製品オールカタログ」
([小・中]500/[小・中・高]507(507.99)/[高]507.9=模型工作)

別解：507.9+038(形式区分:カタログ)→507.9038
※「図鑑」と「カタログ」の両方が考えられますが、内容はカタログと判断しました。

i 508 (□□叢書、全集、選集)

- ・508は、次の合成結果です。 500+08(形式区分:叢書、全集)→508

例：1403 「モノ」の仕組み図鑑 7/HOW IT WORKS ジャイアントマシーン」
([小・中]500/[小・中・高]508)

1404 「ものづくり探検 4/身近なものができるまで 建造物の世界」
([小・中]500/[小・中・高]508)

j 509 (□□工業、工業経済)

- ・工業政策・行政・法令(509.1)、工業史・事情(509.2 *地理区分)、工業金融(509.3)、工業経営(509.5)、生産管理(509.6)、品質管理(509.66)、設備管理(509.68)、工業災害・労働災害(509.8)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、509(509.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、500 に分類してもよい。

例：1405 「JISハンドブック 標準化 2021」
([小・中]500/[小・中・高]509(509.99)/509.1=工業政策・行政)

1406 「ものづくり白書 2018年版」
([小・中]500/[小・中・高]509(509.99)/509.2=工業史・事情 *地理区分)

※別解：509.2+1(地理区分:日本)→509.21

1407 「リカーリング・シフト/製造業のビジネスモデル変革」
([小・中]500/[小・中・高]509(509.99)/509.5=工業経営)

1408 「エンジニアが学ぶ生産管理システムの「知識」と「技術」」
([小・中]500/[小・中・高]509(509.99)/509.6=生産管理)

1409 「事故になる前に気づくための産業安全基礎の基礎」
([小・中]500/[小・中・高]509(509.99)/509.8=工場安全)

② 51 (□建築工学、土木工学)

a 510 (□建設工学、土木工学)

- ・一般的な建設工業・土木事業を分類します。建築業は、520 に分類

例：1410 「土木のずかん/暮らしを支えるわざ」(510)

1411 「トコトンやさしい土木技術の本」(510)

b 511 (□□土木力学、建設材料)

- ・地面の安全性の検査、地質調査、土質検査、各種の建設材料、木材、石材、コンクリート、鉄筋

- ・土地地質学(511.2)、土質工学(511.3)、建築材料・土木材料(511.4)、木材(511.41)、石材(511.42)、セメント・モルタル(511.43)、コンクリート製品(511.44)、金属材料(511.48)、その他の材料(511.49)、石構造(511.5)、木構造(511.6)、コンクリート・コンクリート工学(511.7)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、511(511.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1412 「その土地を買ってはいけない/せっかくのマイホームを“災害物件”にしないために」([小・中]510/[小・中・高]511(511.99)/511.2=土地地質学)

1413 「液状化現象/メカニズムから数値解析まで」
([小・中]510/[小・中・高]511(511.99)/511.3=土質工学)

1414 「図説わかる材料/土木・環境・社会基盤施設をつくる」
([小・中]510/[小・中・高]511(511.99)/511.4=建築・土木材料)

1415「絵とき鉄筋コンクリートの設計」
([小・中]510/[小・中・高]511(511.99)/[高]511.7=コンクリート工学)

c 512 (□□測量)

- ・各種測量法、測量技術、三角測量、航空測量、測量試験士
- ・測量士試験(512.079)、距離測距(512.1)、平板測量(512.2)、コンパス測量(512.3)、トランシット測量(512.4)、水準測量(512.5)、三角測量(512.6)、航空測量(512.7)、製図(512.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、512(512.99) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1416「測量士補受験100講/付・最近5カ年の試験問題と解答」
([小・中]510/[小・中・高]512/[高]512.079)
※ 512+079(形式区分:資格試験問題集)

1417「教程 平板測量」([小・中]510/[小・中・高]512(512.99)/512.2=平板測量)
別解：512.2078 512.2+078(形式区分:教科書)

1418「地球資源衛星/宇宙から地球をさぐる」
([小・中]510/[小・中・高]512(512.99)/512.75=リモートセンシング)

d 513 (□□土木設計・施工法)

- ・土木設計(513.1)、土工・地盤改良工法(513.3)、基礎工(513.4)、伏樋・下水梁・溝(513.6)、擁壁工(513.7)、建設機械・土木機械(513.8)[ブルドーザー・シャベルカー]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、513(513.99) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1419「土木施工管理の「なぜ?」がわかるQ&A」([小・中]510/[小・中・高]513)

1420「重機図説/世界の極大級・極小級マシン」
([小・中]510/[小・中・高]513(513.99)/513.8=建設・土木機械)

1421「建設機械のすべて/驚愕の超巨大建機、初公開の変わり種建機を完全網羅」
([小・中]510/[小・中・高]513(513.99)/513.8=建設機械・土木機械)

e 514 (□□道路工学)

- ・道路事業全般、道路建設、交通量調査、各種の道路工事
- ・道路事業(514.09)、道路政策・行政・法令(514.091)、道路事業史・事情(514.092 *地理区分)
道路設計・計画(514.1)、道路の構造・材料・施行法(541.2)、砂利道(541.3)
道路の舗装(541.4)
アスファルト(541.44)、コンクリート(541.45)、ブロック(541.56)
高速道路・自動車専用路(541.6)、地下道・高架道路・歩道橋(541.7)、
道路の維持管理(541.8)、トンネル工学(541.9)、水底トンネル(541.99)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、514(514.999) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1422「道路はどのようにつくるのか?/計画・工事から改良・補修まで」
([小・中]510/[小・中・高]514)

- 1423「東京湾をつなぐ/次世代技術を育んだ「アクアライン」プロジェクトの軌跡」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/514.1=道路設計・計画)
- 1424「路面標示設置の手引」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/514.29=道路関連施設)
- 1425「よくわかる透水性舗装」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/514.4=舗装工学)
- 1426「図解・首都高速の科学/建設技術から渋滞判定のしくみまで」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/[高]514.6=高速道路)
- 1427「ペデ/まちをつむぐ歩道橋デザイン」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/514.7=高架道路/歩道橋)
- 1428「最新!トンネル工法の“なぜ”を科学する/構造から工法、技術の応用まで…
 知れば知るほど面白い「トンネル学入門」」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/[高]514.9=トンネル工学)
- 1429「青函トンネル物語/津軽海峡の底を掘り抜いた男たち」
 ([小・中]510/[小・中・高]514(514.999)/[高]514.9/514.99=水底トンネル)

f 515 (□□橋梁工学)

- ・ 橋の建設、様々な橋、橋の歴史、橋梁(きょうりょう)設計、各種の橋梁、橋梁の維持管理、橋の老朽化問題
- ・ 橋梁史・古橋(515.02)
- ・ 橋梁力学・設計(515.1)、基礎工(515.2)、上部構造(515.3)
 上部構造の主材による橋梁(515.4)
 木橋(515.41)、石橋・煉瓦橋(515.42)、コンクリート橋(515.44)、
 鋼橋(515.45)、アルミニウム橋(515.46)
 構造形式による各種の橋梁(515.5)
 けた橋(515.51)、トラス橋(515.52)、連続橋(515.53)、
 アーチ橋(515.55)、ラーメン橋(515.56)、吊橋(515.57)、
 可動橋(515.58)
 用途による各種の橋梁(515.7)、橋梁に維持・管理(515.8)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、515(515.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1430「世界の橋の秘密ヒストリア」 ([小・中]510/[小・中・高]515)

- 1431「地震との戦い/なぜ橋は地震に弱かったのか」
 ([小・中]510/[小・中・高]515(515.99)/515.1=橋梁力学)
- 1432「錦帯橋架け替え・全記録/蘇る江戸の夢」
 ([小・中]510/[小・中・高]515(515.99)/515.4=主材の種類による橋梁)
- 1433「橋のディテール図鑑/写真でみるヨーロッパの構造デザイン」
 ([小・中]510/[小・中・高]515(515.99)/515.5=構造形式による橋梁)
- 1434「明石海峡大橋/夢を実現し、さらなるロマンを追う」
 ([小・中]510/[小・中・高]515(515.99)/[高]515.57=吊り橋)

g 516 (□□鉄道工学)

- ・ 鉄道の設計・建設、鉄道電気設備、鉄道建設工事、各種の鉄道、駅施設、新幹線、地下鉄、リニアモーターカー、モノレール
- ・ 線路選定・建設(516.1)、軌道力学(516.2)、分岐器(516.3)、保線(516.4)
 鉄道駅・付帯施設(516.5)、鉄道信号・保装置(516.6)、高速鉄道(516.7)

※ リニアモーターカー ⇒ 516.86

特種構造の鉄道(516.8)

ケーブルカー・アプト式鉄道(516.81)、モノレール(516.85)、
リニアモーターカー(516.86)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、516(516.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1435「鉄道のひみつ/キッズペディアアドバンスなぞ解きビジュアル百科」
([小・中]510/[小・中・高]516)

1436「鉄道配線大研究/<図説>日本の鉄道」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/516.1=線路選定・建設)

1437「図解よくわかる電車線路のはなし」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/516.2=軌道力学・構造)

1438「ゆかいな珍名踏切」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/516.25=線路付帯施設)

1439「鉄道考古学事始・新橋停車場」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/516.5=鉄道駅・駅舎付帯施設)

1440「新幹線の科学/進化し続ける日本の「大動脈」を支える技術」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/[高]516.7=高速鉄道)

1441「新交通システム建設物語/日暮里・舎人ライナーの計画から開業まで」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/[高]516.8=特種構造の鉄道)

1442「リニア中央新幹線に未来はあるか/鉄道の高速化を考える」
([小・中]510/[小・中・高]516(516.99)/[高]516.86=リニアモーターカー)

h 517 (□□河海工学、河川工学)

- ・河川の管理や運用についての本、河川行政、治水、水資源、架線誌、洪水、水害史、堤防、運河、ダム、港湾

- ・河川事業(517.09)、河川行政・法令(517.091)
水理学(517.1)、河川誌(517.2 *地理区分)、浚渫・埋立・干拓(517.3)、
洪水・水害誌(517.4)、治水工学(517.5)、水害予防・工事(517.57)、
運河・河口改良(517.6)、ダム(517.7)、海岸・港湾(517.8)、空港(517.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、517(517.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

例：1443「いま「水」を考える 3/水の安全・危険」([小・中]510/[小・中・高]517)

1444「実用水理学ハンドブック」
([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/517.1=水理学)

1445「大和川の歴史/土地に刻まれた記憶」 517.2=河川誌 *地理区分
([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/517.2163)
※ 517.2+163(地理区分:大阪府)

1446「大洪水の記憶/木曾三川とともに生きた人々」
([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/517.4=洪水/水害誌)

1447「都市と堤防/水辺の暮らしを守るまちづくり」
([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/517.5=治水工学)

1448「琵琶湖疏水/明治の大プロジェクト」
([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/[高]517.6=運河)

- 1449「ダム大百科/国土を造る巨大構造物を見る・知る・楽しむ!」
 ([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/[高]517.7=ダム)
- 1450「消えゆく砂浜を守る/海岸防災をめぐる波との闘い」
 ([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/[高]517.8=海岸/港湾)
- 1451「羽田空港物語/極限に挑んだ技術者たち」
 ([小・中]510/[小・中・高]517(517.99)/[高]517.9=空港)

i 518 (□□衛生工学、都市工学)

- ・上下水道、都市排水、都市衛星、公衆便所、清掃事業、緑地計画、ゴミ問題、リサイクル社会
- ・上水道(518.1)、下水道(518.2)、都市衛星(518.5)、公衆便所(518.51)、ごみ・ごみ処理(518.52)、ごみの再利用・リサイクリング(518.523)、清掃事業(518.54)、都市計画(518.8)、防災計画(518.87)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、518(518.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

- 例：1452「日本の水道をどうする!/?/民営化か公共の再生か」
 ([小・中]510/[小・中・高]518(518.99)/518.1=上水道)
- 1453「下水道のひみつ/学研まんがでよくわかるシリーズ」
 ([小・中]510/[小・中・高]518(518.99)/518.2=下水道)
- 1454「やっぱり、このゴミは収集できません/ゴミ清掃員がやばい現場で考えたこと」
 ([小・中]510/[小・中・高]518(518.99)/518.5=都市衛生)
 別解：518.54=清掃事業
- 1455「社会課題を克服する未来のまちづくりスーパーシティ」
 ([小・中]510/[小・中・高]518(518.99)/518.8=都市計画)
 参考： 街路・交通計画(518.84)、緑地計画(518.85)
 防災計画(518.87)、衛星都市(518.88)

j 519 (□□環境工学、公害)

- ・519.02 ⇒ 519.2 ※ 519+02(形式区分:歴史・事情)の結合結果
 ※補助表の注③を適用
- ・環境への取り組み、環境政策、環境行政、環境についての法令、環境アセスメント、大気汚染、騒音問題、自然保護、公害問題、水俣(病)
- ・環境政策・行政・法令(519.1)、環境問題史・事情/公害史・事情(519.2 *地理区分)、大気汚染(519.3)、水質汚染・海洋汚染(519.4)、土壌汚染(519.5)、騒音・震動(519.6)、地盤沈下(519.65)、産業廃棄物(519.7)、悪臭(519.75)、化学物質汚染・食品公害(519.79)、環境保全・自然保護(519.8)、防災科学・防災工学(519.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、519(519.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館は、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、510 に分類してもよい。

- 例：1456「身近な環境・生活のホントがよくわかる本」 ([小・中]510/[小・中・高]519)
- 1457「環境政策の変遷/環境リスクと環境マネジメント」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.1=環境政策)

- 1458「環境破壊図鑑/ぼくたちがつくる地球の未来」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.2=環境問題史・事情 * 地理区分)
 参考：環境問題全般の歴史他地域の事情は、この分類を使用します。
- 1459「PM2.5危機の本質と対応/日本の環境技術が世界を救う」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.3 = 大気汚染)
- 1460「海洋プラスチックごみ問題の真実」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.4=海洋汚染)
- 1461「フクシマ土壌汚染の10年/放射性セシウムはどこへ行ったのか」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.5=土壌汚染)
- 1462「騒音・低周波音・振動の紛争解決ガイドブック」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.6=騒音・震動)
- 1463「廃棄物・リサイクル・その他環境事犯捜査実務ハンドブック」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.7=産業廃棄物)
- 1464「トト口の森をつくる/トト口のふるさと基金のあゆみ30年」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.8=環境保全/自然保護 * 地理区分)
 別解：519.8134 ※ 519.8+134(地理区分：埼玉県)
 参考：具体的な環境保護に関する本は、この分類を使用します。
- 1465「自然災害のシミュレーション入門」
 ([小・中]510/[小・中・高]519(519.99)/[高]519.9=防災科学)

③ 52 (□建築学)

a 520 (□建築学)

- ・ 建築学全般の研究法・全集・図集・辞典、建築行政、建築法令、建築業、建築技術者になるには
- ・ 建築士試験(520.79)、建築図集(520.87)
 建築業(520.9)、建築行政・法令・建築事故(520.91)、建築業史・事情(520.92)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、520(520.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館は、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1466「建築家になりたい君へ」([小・中]520/[中・高]520.7)

※ 520+07(形式区分:指導法)

1467「ゼロからはじめる建築の<歴史>入門」([小・中]520/[中・高]520.2)

※ 520+02(形式区分:歴史)

<521 - 523様式別の建築>

b 521 (□□日本の建築)

- ・ 日本建築の歴史・様式・図集、各時代の建築物、城郭(城)建築、寺院建築、歴史的建造物、住宅建築
- ・ 各時代の日本建築
 原始時代(521.2)、
 古代(521.3)[大和・奈良・平安時代]、
 飛鳥時代(521.33)、白鳳時代(521.34)、天平時代(521.35)、
 弘仁時代(521.36)、藤原時代(521.37)
 中世(521.4)
 鎌倉時代(521.42)、室町時代(521.46)、桃山時代(521.48)

近世・江戸時代(521.5)

近代・明治以降(521.6)

各種の日本建築(521.8) ※国宝・重要文化財などの歴史的建造物を含む
宗教建築(521.81)、城郭・給電(521.82)、住宅建築(521.85)、
民家・町家(521.86)、茶室(521.863)

- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、521(521.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館は、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1468「よみがえる古代大建設時代/巨大建造物を復元する」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.3=古代)

参考：521.2以下には、時代ごとの建築を細分

1469「月と日本建築/桂離宮から月を観る」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.4=中世)

1470「江戸の間取り/百万都市を俯瞰する」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.5=近世)

1471「近代建築で読み解く日本」([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.6=近代)

1472「日本の歴史的建造物/社寺・城郭・近代建築の保存と活用」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/[高]521.8=各種の日本建築)

参考：521.81 以下には、形式毎の建築を細分

1473「日本建築の独自性/古代・中世の社寺建築」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.81=宗教建築)

1474「名城の石垣図鑑」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/[高]521.82=城郭・宮殿)

1475「和室学/世界で日本にしかない空間」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.85=住宅建築)

1476「京の町家杉本家」([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/521.86=町家)

1477「茶の湯空間の近代/世界を見据えた和風建築」

([小・中]520/[小・中・高]521(521.99)/[高]521.863=茶室)

c 522 (□□東洋の建築、アジアの建築)

- ・ 日本以外の東洋の建築についての歴史・様式・図集を分類
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、522(522.99) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1478「朝鮮の建築と文化」([小・中]520/[小・中・高]522(522.99)/522.1=朝鮮)

1479「北京古い建てももの見て歩き」

([小・中]520/[小・中・高]522(522.99)/522.2=中国)

1480「生きている住まい/東南アジア建築人類学」

([小・中]520/[小・中・高]522(522.99)/522.3=東南アジア)

1481「古代インド建築史紀行/神と民の織りなす世界」

([小・中]520/[小・中・高]522(522.99)/522.5=インド)

1482「イスラーム建築の見かた/聖なる意匠の歴史」

([小・中]520/[小・中・高]522(522.99)/522.7=西南アジア)

d 523 (□□西洋の建築、その他の様式の建築) *地理区分

- ・西洋の建築について歴史・様式・図集を分類、ヨーロッパの城、教会の建築
- ・このブロックでは、西洋建築を時代により細分しています。

523.02(原始時代)、523.03(古代)、523.04(中世)
523.05(近世)、523.06(19世紀)、523.07(20世紀)

また、523.1～523.7 には、各国の建築を分類しています。

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、523(523.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1483「古代ローマの建築家たち(建築巡礼)場としての建築へ」

([小・中]520/[小・中・高]523(523.99)/523.03=古代)

1484「大聖堂を建てよう/制作に役立つゴシック建築のしくみ」

([小・中]520/[小・中・高]523(523.99)/523.04=中世)

1485「18世紀の建築/バロックと新古典主義」

([小・中]520/[小・中・高]523(523.99)/523.05=近世)

1486「アールヌーヴォーの残照/世紀末建築・人と作品」

([小・中]520/[小・中・高]523(523.99)/523.06=19世紀)

1487「こんな建物だれがどうしてつくったの?/現代建築100の読み解き」

([小・中]520/[小・中・高]523(523.99)/523.07=20世紀)

1488「北海道建築さんぽ/札幌、小樽、函館」

([小・中]520/[小・中・高]523/[中・高]523.11)

※ 523+11(地理区分:北海道)

1489「事典イギリスの民家と庭文化/英文学の背景を知る」

([小・中]520/[小・中・高]523/[中・高]523.33)

※ 523+33(地理区分:イギリス)

e 524 (□□建築構造)

- ・木造建築の構造、鉄筋コンクリート建築の構造、構造力学、建築材料、基礎構造、建築の各種構造、耐震・耐火構造

- ・構造力学(524.1)、建築材料(524.2)、基礎・地盤(524.3)、ブロック構造(524.4)、木構造・木造建築(524.5)、鉄骨構造(524.6)、鉄筋コンクリート構造(524.7)、各部構造(524.8)、防災構造(524.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、524(524.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1490「構造設計を仕事にする/思考と技術・独立と働き方」

([小・中]520/[小・中・高]524)

1491「基本からマスターできる建築構造力学」

([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.1=構造力学)

1492「トコトンやさしい建築材料の本」

([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.2=建築材料)

1493「世界で一番強い地盤・基礎を設計する方法」

([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.3=基礎・地盤)

- 1494「ゼロからはじめる<木造建築>入門」
 ([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.5=木造建築)
- 1495「巨大地震と無力な技術者/これでよいのか建築鉄骨」
 ([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.6=鉄骨構造)
- 1496「図解でわかる鉄筋コンクリートの構造/材料から実施設計まで」
 ([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.7=鉄筋コンクリート)
- 1497「はじめて学ぶ屋根・小屋組の図鑑」
 ([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.8=各部構造)
- 1498「逃げないですむ建物とまちをつくる/大都市を襲う地震等の自然災害とその対策」
 ([小・中]520/[小・中・高]524(524.99)/524.9=防災構造)

f 525 (□□建築計画、施工)

- ・ 建築設計、建築製図、仕様、積算、建築工事、施工各論、維持管理、大工の仕事、左官の仕事、その他の建築工事
- ・ 建築計画・設計(525.1)、建築設計(525.18)、規矩術(525.2)、仕様・積算・建築費(525.3)、建築工事(525.5)「地鎮祭・棟上式」、施工機械(525.6)、建物の維持と管理(525.8)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、525(525.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1499「みんなの建築コンペ論/新国立競技場問題をこえて」
 ([小・中]520/[小・中・高]525(525.99)/525.1=建築計画・設計)

1500「イラストでみる建築工事の墨出しマニュアル」
 ([小・中]520/[小・中・高]525(525.99)/525.2=規矩術)

参考：規矩術＝建築設計や施工において利用される寸法や角度などの測定術のこと

1501「建築施工を学ぶ/建築士・施工管理技士試験のための重要事項」
 ([小・中]520/[小・中・高]525(525.99)/525.5=建築工事)

1502「はじめての人でもよく解る!やさしく学べるビル管理の法律」
 ([小・中]520/[小・中・高]525(525.99)/525.8=建物の維持・管理)

g 526 (□□各種の建築)

- ・ 現在の建築計画および工事誌、高層建築、ビルディング、図書館建築、博物館建築、学校建築、病院建築 ※個別の建築物は、それぞれの項目で分類する事もできる[図書館→012、学校→374、博物館→069 など]
- ・ 高層建築・ビルディング(526.9)
- ・ NDCの「526分類」には、『*綱目表に準じて区分』と記載されています。この記載により、綱目表(第二次区分)のコードを526に付加することで、建築物の種類を指定する事ができます。(必ずこの方法で分類を行う必要はありません。)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、526(526.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1503「建築家と共創する病院づくり/対話が生む成長と変化に対応できる医療施設」
 ([小・中]520/[小・中・高]526/526.49) ※ 526+49(綱目表:医学)

- 1504「夢のホテルのつくりかた」([小・中]520/[小・中・高]526/526.68)
 ※ 526+68(綱目表:観光事業)
- 1505「世界の美しい学校」([小・中]520/[小・中・高]526/526.37)
 ※ 526+37(綱目表:教育)
- 1506「トバイ<超>超高層都市/21世紀の建築論」
 ([小・中]520/[小・中・高]526(526.99)526.9=高層建築)

h 527 (□□住宅建築)

- ・戸建住宅住、共同住宅、アパート、別荘、バンガロー、住宅設計、住宅の各部分
- ・設計・敷地・間取(527.1)
 住宅の各部分
 玄関・居間・廊下・階段(527.2)、台所・食堂(527.3)、居間(527.4)
 子供部屋・老人部屋(527.5)、浴室・洗面・手洗所(527.6)
 各種の住宅
 別荘・バンガロー(527.7)、共同住宅(527.8)、寄宿舍・寮(527.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、527(527.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1507「図説英国の住宅/住まいに見るイギリス人のライフスタイル」
 ([小・中]520/[小・中・高]527)

1508「センスを磨く!住宅デザインの新ルール 間取り編」
 ([小・中]520/[小・中・高]527(527.99)/527.1=設計)

※ 527.2~527.6 に、住宅の各部が細分されています。

1509「わたしの理想のキッチン」
 ([小・中]520/[小・中・高]527(527.99)/527.3=台所・食堂)

参考：527.2(玄関・廊下・階段)、527.4(居間)
 527.5(子供・老人部屋)、527.6(浴室・手洗所)

1510「セカンドハウス・マイプラン/アウトドアの楽しみ方」
 ([小・中]520/[小・中・高]527(527.99)/527.7=別荘)

1511「「住まい」の秘密 マンション編/住んでいるのに全然知らない!?!」
 ([小・中]520/[小・中・高]527(527.99)/527.8=集合住宅)

i 528 (□□建築設備、設備工学)

- ・衛生設備(528.1)、空調設備(528.2)、煙突(528.3)、エネルギー設備(528.4)
 電気設備(528.43)、ガス設備(528.45)、太陽熱利用設備(527.47)、
 機械・運搬設備(527.5)、消火設備・盗難防止施設(528.6)、
 厨房設備(528.7)、色彩調節(528.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、528(528.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、520 に分類してもよい。

例：1512「図解住まいの設備設計/暮らしやすさから考える家づくりのポイント」
 ([小・中]520/[小・中・高]528)

1513「よくわかる最新給排水衛生設備の基本と仕組み」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.1=衛生設備/給排水)

1514「エアコンのひみつ/学研まんがでよくわかるシリーズ」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.2=空気調和)

- 1515「先端ゼロエネルギー建築」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.4=エネルギー設備)
- 1516「エレベーターハイテク技術/世界最高速度への挑戦」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.5=運搬設備)
- 1517「イラストでわかる消防設備の技術」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.6=消火設備)
- 1518「これだけは知っておきたい厨房設計の知識」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.7=厨房設備)
- 1519「建築と色彩/インテリアから景観まで」
 ([小・中]520/[小・中・高]528(528.99)/528.8=色彩調節)

j 529 (□□建築意匠・装飾)

- ・室内意匠・装飾（インテリア）、屋外意匠・装飾（エクステリア）

- 例：1520「インテリアコーディネーター名鑑/頼みたい人が必ず見つかる 2008」
 ([小・中]520/[小・中・高]529/[中・高]529.035)
 ※ 529+035(形式区分:名簿)
- 1521「インテリアデザイン入門」([小・中]520/[小・中・高]529)
- 1522「和風デザイン図鑑/設計の基本と納まり 意匠・しつらい・造作」
 ([小・中]520/[小・中・高]529)

④ 53 (□機械工学、原子力工学)

a 530 (□機械工学)

- ・機械工業全般、機械工業政策・行政・法令
- ・機械工業(530.9)、機械鋳業政策・行政・法令(530.91)、歴史・事情(530.92)

- 例：1523「最強!はたらくスーパーマシンのひみつ100」(530)
- 1524「史上最強図解これならわかる!機械工学」(530)
- 1525「工学の歴史/機械工学を中心に」([小・中]530/[中・高]530.2)
 ※ 530+02(形式区分:歴史)

b 531 (□□機械力学・材料・設計)

- ・機械工業の原理、機械工業の材料、潤滑設計、機械設計・製図
- ・材料力学(531.1)、機械材料(531.2)、機械の要素・機構学(531.3)、
 機械部分の締結法(531.4)、軸・軸継手・軸受け(531.5)、歯車(531.6)、
 巻掛伝導装置(531.7)、潤滑技術(531.8)、機械設計(531.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、531(531.99)に分類しても
 問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530に分類してもよい。

- 例：1526「設計実務に活かす!実感の材料力学」
 ([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.1=材料力学)
- 1527「絵とき機械材料基礎のきそ」
 ([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.2=機械材料)

- 1528「めっちゃ、メカメカ!基本要素形状の設計/カタチを決めるには
理屈がいるねん!」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.3=機械の要素/機構学)
- 1529「よくわかる最新ねじの基本と仕組み」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.4=機械部分の締結法)
- 1530「よくわかる最新ベアリングの基本と仕組み」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.5=軸受)
- 1531「やさしくわかる歯車のしくみ/簡単工作で歯車の基本が身につく!」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.6=歯車)
- 1532「運動伝達用部材の特性とその応用/ロープ、ベルト、紙送りローラ」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.7=巻掛伝動装置)
- 1533「機械の潤滑なんでもQ&A」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.8=潤滑技術)
- 1534「機械設計の知識がやさしくわかる本」
([小・中]530/[小・中・高]531(531.99)/531.9=機械設計)

c 532 (□□機械工作、工作機械)

- ・ 製造や建設 その他の工事で使用する 各種の機械や道具、切削・研削機械や工具、工作技術
- ・ 旋盤(532.1)、ボール盤(532.2)、平削盤・形削盤・立て削盤(532.3)、フライス盤(532.4)、研削盤(532.5)、切削工具(532.6)、手仕上げ・製缶・組立作業(532.7)、測定工具(532.8)、工作機械の準備・保守(532.9)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、532(532.99) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

例：1535「わかる!使える!機械加工入門」([小・中]530/[小・中・高]532)

- 1536「絵ときNC旋盤プログラミング基礎のきそ」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.1=旋盤)
- 1537「よくわかる穴アケ・中グリ作業法」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.2=ボール盤)
- 1538「現場で役立つフライス盤の基本と実技」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.4=フライス盤)
- 1539「研削作業ここまでわかれば「一人前」」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.5=切削加工)
- 1540「トコトンやさしい切削工具の本」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.6=切削工具)
- 1541「現場で役立つ手仕上げ加工の勘どころ」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.7=手仕上げ/組立作業)
- 1542「目で見てわかる使いこなす測定工具/正しい使い方と点検・校正作業」
([小・中]530/[小・中・高]532(532.99)/532.8=測定工具)

d 533 (□□熱機関、熱工学)

- ・ ボイラー、蒸気機関、各種の外燃機関、各種の内燃機関、エンジン、太陽熱の利用、冷凍工学
- ・ 熱機関理論(533.1)、蒸気原動力(533.3)、ボイラー(533.33)、蒸気機関(533.34) ※蒸気機関車(536.1) ※蒸気汽船(554.4)

内燃機関(533.4)

ガス機関(533.42)、ガソリン機関(533.43)、石油発動機(533.44)、
ディーゼル機関(533.45)、ガスタービン(533.46)

太陽熱利用・地熱利用(533.6)、冷凍工学(533.8)、

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、533(533.99) に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

例：1543「トコトンやさしい熱利用の本」([小・中]530/[小・中・高]533)

1544「工業熱力学」([小・中]530/[小・中・高]533(533.99)/533.1=熱工学理論)

1545「知っているようで知らないボイラ雑学ノート」
([小・中]530/[小・中・高]533(533.99)/533.3=蒸気工学)

1546「初心者のためのエンジン教室/面白く読めるエンジン理解の決定版!!」
([小・中]530/[小・中・高]533(533.99)/533.4=内燃機関)

1547「地熱エネルギー/地球からの贈りもの」
([小・中]530/[小・中・高]533(533.99)/533.6=太陽熱・地熱利用)

1548「よくわかる最新冷凍空調の基本と仕組み」
([小・中]530/[小・中・高]533(533.99)/533.8=冷凍工学)

e 534 (□□流体機械、流体工学)

- ・水力原動機、ポンプ、油圧機、流体輸送、風車、送風機、圧縮空気を利用した工具
- ・水陸学・流体力学(534.1)、水車・水タービン(534.3)、ポンプ(534.4)、油圧機・水圧機(534.5)、流体輸送・パイプライン(534.6)、風車・風力機関(534.7)、送風機・扇風機(534.8)、空気機械(534.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、534(534.99) に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

例：1549「絵ときでわかる流体工学」([小・中]530/[小・中・高]534)

1550「図解はじめて学ぶ流体の力学」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.1=流体工学)

1551「甦るらせん水車/マイクロ水力発電への可能性を探る」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.3=水力原動機)

1552「水撃ポンプ製作ガイドブック/自然の力で水を上げる」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.4=ポンプ)

1553「図解はじめての油圧装置/やさしいメカトロニクス入門シリーズ」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.5=油圧機/水圧機)

1554「配管百科/「配管」のすべてがわかる!」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.6=流体輸送/配管)

1555「風車博士のやさしい風・風車・風力発電の話」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.7=風力機関)

1556「ターボ 送風機と圧縮機」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.8=送風機)

1557「よくわかる最新真空の基本と仕組み」
([小・中]530/[小・中・高]534(534.99)/534.9=空気工学)

f 535 (□□精密機器、光学機器)

- ・時計、精密計測器、理化学機械、計算機械、光学器機、カメラ、メガネ、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡
- ・時計(535.2)、計器・計測器(535.3)、理化学機器(535.4)、計算機械(535.5) 光学機器(535.8)
望遠鏡・双眼鏡(535.82)、顕微鏡(535.83)、測量機器(535.84)、
カメラ・プロジェクター(535.85)、レンズ・プリズム(535.87)、
めがね(535.89)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、535(535.99)に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530に分類してもよい。

例：1558「時計の科学/人と時間の5000年の歴史」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.2=時計)

1559「計測システム機器ガイド/エレクトロニクス機器ガイド」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.3=計測器)

別解：535.3038 ※ 535.3+038(形式区分:カタログ)

1560「科学・分析機器総覧」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.4=理化学器機/医療器機)

別解：535.4038 ※ 535.4+038(形式区分:カタログ)

1561「目で見えるデジタル計算の道具史/そろばんからパソコンまで」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.5=計算機械)

⇒コンピュータ(007.63)

1562「光学機器が一番わかる/3Dなどの先端技術も解説!最新の光学を基礎から理解する」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.8=光学器機)

1563「双眼鏡の歴史/プリズム式双眼鏡の発展と技術の物語」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.82=望遠鏡・双眼鏡)

別解：535.8202 ※ 535.82+02(形式区分:歴史)

1564「顕微鏡のおはなし/ルーペから新世代の顕微鏡まで」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.83=顕微鏡)

1565「図解デジタルカメラの仕組み」

([小・中]530/[小・中・高]535(535.99)535/[高]535.85=カメラ)

g 536 (□□運輸工学、車輛、運搬機械)

- ・鉄道車両の設計・製造、各種の機関車・電車、車両工業、各種の機関車、運転ダイヤ、各種の車両、ホバークラフト、ロープウェイ、運搬機械、クレーン、エレベータ、エスカレータ、軽車両、自転車
- ・車両工業(536.09)、機関車工学・蒸気機関車(536.1)、内燃機関車(536.2)、電気機関車(536.3)、客貨車・付属装置(536.4)、電車(536.5)、運転・運転ダイヤ(536.6)、荷役・運搬機械(536.7)、
536.7以下には、個別の運搬機械が細分されています。
536.71(ウィンチ)、536.72(クレーン)、536.73(エレベータ)
536.74(エスカレータ)、536.75(コンベヤー)
536.76(ロープウェイ)、536.79(荷造機械)
- 軽車両(536.8)、乳母車(536.83)、荷車・人力車・車椅子(536.84)、
畜力車(536.85)、自転車(536.86)、三輪車(536.87)
ホバークラフト(536.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、536(536.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

例：1566「新JR・私鉄人気車両ベスト100点」([小・中]530/[小・中・高]536)

1567「日本蒸気機関車史」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.1=
機関車工学・蒸気機関車)

1568「<図説>ディーゼルカー・ディーゼル機関車全史」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.2=
内燃機関車・気動車)

1569「決定版近鉄特急」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.3=電気機関車)

1570「客車・好き/戦前型国鉄客車」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.4=
客車/食堂車/寝台車/貨車)

1571「新幹線100系物語」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.5=電車)

1572「鉄道運転マニュアル/運転体験に行こう!」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.6=運転/ダイヤ)

1573「フォークリフトのひみつ」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.7=荷役・運搬機械)

1574「日本のロープウェイ・ゴンドラ全ガイド」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.76=
ロープウェイ)

1575「電動アシスト自転車を使いつくす本」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.86=自転車)

1576「ホバークラフト・トータルガイド」

([小・中]530/[小・中・高]536(536.99)/[高]536.9=ホバークラフト)

h 537 (□□自動車工学)

- ・自動車の設計・製造、自動車産業、自動車のエンジン、自動車の各種装置、操縦法、運転教習、運転免許試験、各種の乗用車、各種の商用車、特殊自動車、スポーツカー ※運転免許(法令)は 685 に分類する

- ・自動車産業(537.09)、自動車の設計・製図(537.1)、
<自動車の各部>

自動車機関(537.2)、

ガソリンエンジン(537.22)、ディーゼルエンジン(537.23)

ガスエンジン(537.24)、電気自動車・ハイブリッド(537.25)、

蒸気自動車(537.26)、自動車燃料(537.29)

伝動装置(537.3)、走行装置(537.4)、車体(537.5)、電気装置(537.6)

自動車の整備・修理・保守(537.7)[車検]、操縦法・運転(537.8)、

運転教習(537.807)、自動車運転免許試験(537.8079)

自動車の種類(537.9)

乗用車・マイクロバス(537.92)、バス(537.93)、トラック(537.94)

トラクター・トレーラー(537.95)、レーシングカー(537.96)、

オートバイ・スクーター(537.98)、その他の自動車(537.99)

注：軍事車両は、559.4 に分類します。

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、537(537.999) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

例：1577「自動運転技術入門/AI×ロボティクスによる自動車の進化」
([小・中]530/[小・中・高]537)

参考：「自動運転」は、NDC10版では分類項目に列挙されていないので、537分類の総合項目(537)に分類しました。

※ 537.8(操縦法・運転)は、人の操作に対する分類。
自動操縦は、機械の技術の問題なので、概念が異なります。

1578「クルマのメカニズム大全」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.1=自動車の設計)

1579「図解自動車エンジンの技術」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.2=自動車機関)

1580「オートマチック・トランスミッション入門」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.3=伝導装置)

1581「足まわりの達人/サスペンション&ブレーキ…!」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.4=走行装置)

1582「車両運動性能とシャシーメカニズム」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.5=車体)

1583「イラスト・図解カーエレクトロニクスのしくみがよくわかる本」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.6=電気装置)

1584「自動車整備が一番わかる/点検・メンテナンス・修理・分解整備を理解する」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.7=整備・点検)

1585「運転テクニックおさらいBOOK/ペーパードライバーのための虎の巻」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.8=操縦法・運転)

1586「世界の自動車大図鑑」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.9=自動車の種類)

1587「最新!パトカー大図鑑/パトカー・警察車両231台掲載!」

([小・中]530/[小・中・高]537(537.999)/[高]537.99=
その他の自動車)

i 538 (□□航空工学、宇宙工学)

・ 538.01 ⇒ 538.1 ※ 538+01(形式区分:歴史・事情)の合成結果
※補助表の注③を適用

・ 飛行機的设计・製造、航空機工業、航空理論、機体構造、航空機のエンジン、
各種の航空機、軍用機、ロケット、惑星探査機、飛行機はなぜ飛ぶのか、
パイロット、宇宙飛行士

・ 航空機工業(538.09)

航空理論・航空力学(538.1)、機体構造・設計(538.2)、航空発動機(538.3)、
航空機器・艤装(538.4)、軽航空機・気球・飛行船(538.5)、

重航空機(538.6)

グライダー(538.62)、プロペラ機(538.63)、回転翼航空機(538.64)、
水上機・飛行艇(538.65)、ジェット機・ロケット(538.68)

※宇宙ロケット⇒538.94 ※ミサイル⇒559.5

軍用機(538.7)、宇宙工学(538.9)、科学衛星・通信衛星(538.94)、
有人衛星・宇宙ステーション(538.95)、宇宙食・宇宙服(538.97)

・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、538(538.99)に分類しても
問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530に分類してもよい。

- 例：1588「そらをとぶのりものえほん」([小・中]530/[小・中・高]538) 別解：E
- 1589「日本の航空宇宙産業/2000年型リーディング産業の展望」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.09=航空機産業)
- 1590「トンボに学ぶ飛行テクノロジーと昆虫模倣」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.1=航空理論)
- 1591「航空機構造解析の基礎と実際」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.2=
機体構造・設計)
- 1592「ジェット・エンジンの仕組み/工学から見た原理と仕組み」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.3=航空発動機)
- 1593「飛行機をとばすコマ/ジャイロが開いた世界」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.4=航空計器)
- ※538.5～538.7 には、各種の航空機が分類されています。
- 1594「夢みる飛行船/イカロスからツェッペリンまで」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.5=
軽飛行機/飛行船)
- 1595「日本の旅客機 2020-2021/国内エアライン全社全機種最新案内」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.6=重航空機)
- 1596「現代の戦闘機&搭載兵器完全図鑑」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.7=軍用機)
- 1597「国際線機長の危機対応力/何が起きても動じない人材の育て方」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.8=航空術)
- 1598「「はやぶさ2」リュウグウからの玉手箱」
([小・中]530/[小・中・高]538(538.99)/[高]538.9=宇宙工学)

j 539 (□□原子力工学)

- 原子力発電、原発、もんじゅ、原子力産業、原子力政策、原子炉 および システム理論、原子力の安全性 ※核兵器は 559 に分類する
※原子力発電の事故は 543 に分類する
- 原子力産業(539.09)、原子力政策(539.091)、原子力法・協定(539.0912) 原子炉(539.2)、各種の原子炉(539.3)、希求燃料(539.4)、原子炉材料(539.5)、放射線・放射性同位元素(539.6)、各種の原子力利用(539.8)、保守・安全(539.9)、原子力災害(539.99)
- 学校図書館では、詳細な細分は行わず、539(539.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、530 に分類してもよい。

- 例：1599「原子力の哲学」([小・中]530/[小・中・高]539)
- 1600「原子力白書 令和元年度版」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.09=原子力産業・政策・経済)
- 1601「原子炉入門/基礎原子力講座 4」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.2=原子炉)
- 1602「さようなら、もんじゅ君/高速増殖炉がかたる原発のホントのおはなし」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.3=各種の原子炉)
- 1603「核燃料サイクル施設の社会学/青森県六ヶ所村」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.4=核燃料)
- 1604「中学生にもわかる放射線・放射能と原子力発電」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.6=放射線)

1605「フクシマ原発の失敗/事故対応過程の検証とこれからの安全規制」
([小・中]530/[小・中・高]539(539.99)/[高]539.9=原子力災害)
⇒ 543/543.5=原子力発電

⑤ 54 (□電気工学)

a 540 (□電気工学)

- ・ 電気工学の研究法(540.7)、電器技術者検定(540.79)、
電気・電力事業(540.9)、電気事業史(540.92 * 地理区分)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、540(540.99) に分類しても
問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1606「完全図解電気の基礎と実務」(540)

- 1607「電気発見物語/見えないものが、どのように明らかになったか」
([小・中]540/[中・高]540.2)
※ 540+02(形式区分:歴史)
- 1608「絵とき電気電子情報基礎用語事典」([小・中]540/[中・高]540.33)
※ 540+033(形式区分:事典)
- 1609「電気工学ポケットブック」([小・中]540/[中・高]540.36)
※ 540+036(形式区分:便覧)

b 541 (□□電気回路・計測・材料)

- ・ 電気回路・回路理論(541.1)、電気数学(541.2)、電圧(541.3)、
電気測定(541.5)、電気材料・部品(541.6)
541.62 以下に、具体的な電気裁量が細分されています。
541.62(電線)、541.65(絶縁材料)、541.66(磁石)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、541(541.99) に分類しても
問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1610「完全図解電気と電子の基礎教室/回路の理解から制御まで」

- ([小・中]540/[小・中・高]541(541.99)/541.1=電気回路・回路理論)
- 1611「徹底図解基本からわかる電気数学」
([小・中]540/[小・中・高]541(541.99)/541.2=電気数学・回路計算)
- 1612「キュービクル式 高圧 受電 設備 推奨 の手引」
([小・中]540/[小・中・高]541(541.99)/541.3=電圧)
- 1613「現場がわかる!電気測定入門/ハカルと学ぼう!測定のキホン」
([小・中]540/[小・中・高]541(541.99)/541.5=電気測定)
- 1614「電気材料/その性質と応用」
([小・中]540/[小・中・高]541(541.99)/541.6=電気材料)

c 542 (□□電器機器)

- ・ 電気工業(542.09)
電気器機的设计・製造、発電機(542.1)、
設計、製図(542.11)、発電機(542.12)、電動機(542.13)
電機部品(542.15)、故障・修理(542.17)

<各種の電器機器>

直流機(542.2)、交流機(542.3)、誘導機(542.4)、
回轉變流器(542.5)、交流整流子機(542.6)、変圧器(542.7)、
整流器(542.8)、特殊機器・コンデンサー(542.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、542(542.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1615「電気機器技術史/事始めから現在まで」([小・中]540/[中・高]542.02)

※ 542+02(形式区分:歴史)

- 1616「JISに基づく電気製図の見方・書き方」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.11=設計・製図)
- 1617「実験で学ぶDCモータのマイコン制御術」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.2=直流機)
- 1618「ニュードライブエレクトロニクス」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.3=交流機)
- 1619「図解 誘導電動機/基礎から制御まで」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.4=誘導機)
- 1620「インバータ/しくみと使い方のコツ」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.5=回轉變流器)
- 1621「変圧器のメンテナンス入門」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.7=変圧器)
- 1622「魔法のスイッチ サイリスター/入門エレクトロニクス」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.8=整流器)
- 1623「大容量キャパシタ/電気を無駄なくためて賢く使う」
([小・中]540/[小・中・高]542(542.99)/542.9=特殊器機)

d 543 (□□発電)

- ・各種の発電方式[水力発電、火力発電、原子力発電、風力発電、波力発電、地熱発電、太陽熱発電、太陽光発電]、
原子力発電の災害・事故、福島原発事故、チェルノブイリ、再生可能発電
- ・電力計画(543.1)、水力発電(543.3)、火力発電(543.4)、
原子力発電(543.5)、風力発電(543.6)、太陽熱発電・地熱発電(543.7)、
太陽光発電(543.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、543(543.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1624「グリッドで理解する電力システム」

([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.1=電力計画)

1625「スッキリ!がってん!小水力発電の本」

([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.3=水力発電)

1626「火力発電と化石燃料の未来形」

([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.4=火力発電)

1627「是か非か!日本の原子力発電/安全性・廃棄物処理・コスト問題の革新的な改善策はあるのか?」

([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.5=原子力発電)

- 1628「風力発電の不都合な真実/風力発電は本当に環境に優しいのか?」
 ([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.6=風力発電)
- 1629「トコトンやさしい地熱発電の本」
 ([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.7=地熱発電/太陽熱発電)
- 1630「簡単、よく分かる!太陽光発電の今と未来」
 ([小・中]540/[小・中・高]543(543.99)/[高]543.8=太陽光発電)

e 544 (□□送電、変電、配電)

※学校図書館では配置稀

- ・電気工事士試験(544.079)
 電線路(544.1)、送電(544.2)、変電(544.3)、配電(544.4)、
 開閉器・遮断機(544.5)、保護装置(544.6)、避雷器(544.7)、
 配電盤・制御器(544.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、544(544.99) に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1631「現場がわかる!電気工事入門」([小・中]540/[中・高]544)

- 1632「そのうえのそんでんせん」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/544.1=電線路)
- 1633「ワイヤレス給電技術がわかる本」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/544.2=送電)
- 1634「選び方・使い方変圧器・変成器」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/544.3=変電・整電)
- 1635「現場で役立つ屋内配線図の基本と仕組み」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/544.4=配電)
- 1636「雷とサージ/発生のしくみから被害防止まで」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/544.7=避雷器)

f 545 (□□電灯、照明、電熱)

- ・照明や遮光についての本、各種の照明装置、照明法、遮光法、家庭用電化製品、照明デザイン、LED照明
- ・電灯・電球(545.2)[各種の照明]、測光・照明計算(545.3)、照明器具(545.4)、
 各種の照明(545.6)
 室内照明(545.61)、工場照明(545.62)、街路照明(545.63)、
 投光照明(545.64)、サーチライト(545.65)、
 店舗・広告照明(545.66)、舞台照明(545.67)、その他の照明(545.69)
 遮光(545.7)、電熱・電気炉(545.8)、家庭用電化製品(545.88)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、545(545.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1637「シッカリ学べる!照明系・投光系光学設計の基礎知識」

- ([小・中]540/[中・高]545)
- 1638「蛍光灯照明入門」([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/545.2=電灯・電球)
- 1639「魅惑のアンティーク照明/ヨーロッパあかりの歴史」
 ([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/545.4=照明器具)
- 1640「光が照らす未来/照明デザインの仕事」

([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/545.6=各種の照明)

1641「家電が一番わかる/生活家電から情報家電、さらには美容家電まで身近な家電製品を通して先端の技術を探る」

([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/[高]545.88=家庭用電化製品)

1642「家電品を分解してみると!/洗濯機/掃除機/ジャーポット/炊飯器/IH調理器/電子レンジ/石油ファンヒータ/アイロン」

([小・中]540/[小・中・高]544(544.99)/[高]545.88)

[g 546 (□□電気鉄道)]

- ・鉄道運輸は、686 に分類します。
- ・鉄道車両は、536 に分類します。
- ・鉄道路木・設備は、516 に分類します。

h 547 (□□通信工学、電気通信)

- ・各種の通信方式、通信器機、インターネット、電子メール、電話、携帯電話、オーディオ器機、テレビ、その他の受信機、ここには、工学的なものを分類、各種の通信装置

※インターネット・電子メールは 007 に分類することが多い

- ・通信機器・材料工業(547.09)
通信回路(547.1)、通信方式(547.2)、
通信機器(547.3)

送受話器(547.31)、オーディオ機器(547.33)、
磁気録音(547.333)、レコード(547.335)、
工学録音(547.336)、アンプ(547.337)

有線通信(547.4)、電信(547.45)、電話(547.46)、電話機器(547.464)
無線通信(547.5)、各種無線・無線局(547.6)、アマチュア無線(547.61)
放送無線(547.7)、画像工学・テレビジョン(547.8)、高周波応用(547.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、547(547.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1643「平成の情報通信技術革新」([小・中]540/[中・高]547)

1644「絵で見るデジタル信号処理入門/数式が苦手でも理解できる!」

([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/547.99/547.1=通信回路)

1645「図解ブロードバンドのすべて/常時接続高速インターネットのしくみが

らくらくわかる」([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/547.2=通信方式)

1646「大人のオーディオ大百科」

([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.33=オーディオ器機)

参考：547.333以下には、各種のオーディオ器機が細分されています。

1617「電話はなぜつながるのか/知っておきたいNTT電話、IP電話、携帯電話の基礎知識」([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.46=電話)

1618「ストーリーで学ぶネットワークの基本」

([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.483=データ通信網)

1649「図解まるわかりWeb技術のしくみ」

([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.4833=インターネット)

1650「やさしい5G/第5世代移動通信システム」

([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.5=無線通信)

- 1651「ドローンと遊ぶアマチュア無線」
 ([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.61=アマチュア無線)
- 1652「ラジオの歴史/工作の<文化>と電子工業のあゆみ」
 ([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.7=放送無線/ラジオ)
- 1653「4K、8K、スマートテレビのゆくえ/2020年に向けて次世代放送はどう
 進化するのか」
 ([小・中]540/[小・中・高]547(547.99)/[高]547.8=テレビジョン)

i 548 (□□情報工学)

- ・主に情報関連のハードウェアを分類します。
- ・コンピュータの周辺器機[キーボード、マウス、ディスプレイ、プリンター
 など]、情報技術関連の工学・ハードウェア
 ※情報科学や情報システムは 007 に分類することが多い
- ・コンピュータ(548.2) ⇒ 007.63
 入力装置(548.21)、演算装置(548.22)、記憶装置(548.23)、
 制御装置(548.24)、出力装置(548.25)、端末装置(548.27)
 各種のコンピュータ(548.29)
 スーパーコンピュータ(548.291)、
 パーソナルコンピュータ(548.295)
 自動制御工学(548.3)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、548(548.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1654「コンピューティング史/人間は情報をいかに取り扱ってきたか」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2=コンピュータ)
 ⇒ 007.63

参考：548.21/548.211 には、コンピュータに関連する各種
 装置が分類されています。

- 1655「「CPU」「GPU」「メモリ」-半導体技術の流れ/「ノイマン型」から「SoC」
 まで、仕組みの変化を理解する!」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.22=演算装置)
- 1656「メモリ技術が一番わかる/洞窟壁画から次世代型不揮発メモリまで進化の
 歴史で読み解く記憶デバイス技術」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.23=記憶装置)
- 1657「デジタルシステム制御/理論と応用」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.24=制御装置)
- 1658「プリンター操作テクニック/異機種用プリンターを使う」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.25=出力装置)
- 1659「富岳 世界4冠スパコンが日本を救う/圧倒的1位に輝いた国産技術の神髄」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.291=
 スーパーコンピュータ)
- 1660「パーソナルコンピュータ博物史」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.2/[高]548.295=パソコン)
- 1661「予算1万円で作る二足歩行ロボット」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.3=
 ロボット/自動制御工学)
- 1662「システムシミュレーション」
 ([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]548.7=シミュレーション)

j 549 (□□電子工学)

- ・電子器機の原理や回路に関する本、電子部品、電子顕微鏡、集積回路、粒子加速器
- ・電子工業(549.09)
電子理論(549.1)、電子管の構造(549.2)、電子回路(549.3)、
真空管(549.4)、特殊電子管(549.5)、トランジスター(549.6)、
集積回路・IC・LSI(549.7)、個体電子工学(549.8)、電子装置の応用(549.9)
電子顕微鏡(549.97)、粒子加装置(549.98)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、549(549.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、540 に分類してもよい。

例：1663「超カンタン!電子工作のはじめ方/ハンダ無しでも大丈夫!」
([小・中]540/[中・高]549)

- 1664「電子立国は、なぜ凋落したか」
([小・中]540/[小・中・高]549(549.99)/549.09=電子工業)
- 1665「電源回路設計の基礎」([小・中]540/[小・中・高]549(549.99)/549.1=電子理論)
- 1666「電子管の歴史/エレクトロニクスの生い立ち」
([小・中]540/[小・中・高]549(549.99)/549.2=電子管)
- 1667「よ〜くわかる最新電子回路の基本としくみ/回路の基礎からシミュレーションまで!」 (①549/②549.99/549.3=電子回路)
- 1668「真空管部品図鑑/真空管を徹底的に使用するための情報を満載」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.4=真空管)
- 1669「よくわかる最新太陽電池の基本と仕組み」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.51=光電池・光電管)
- 1670「世界一簡単なトランジスターのきほん/ゼロから理解する」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.6=トランジスター)
- 1671「よくわかる半導体LSIのできるまで」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.7=集積回路)
- 1672「よくわかる最新半導体プロセスの基本と仕組み」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.8=個体電子工学)
- 1673「よくわかる最新有機EL&液晶パネルの基本と仕組み」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.9=電子装置の応用)
- 1674「これならわかる電子顕微鏡/マテリアルサイエンスへの応用」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.97=電子顕微鏡)
- 1675「加速器がわかる本/小さな素粒子を“見る”巨大な装置」
([小・中]540/[小・中・高]548(548.99)/[高]549.98=粒子加速器)

⑥ 55 (□海洋工学、船舶工学、兵器、軍事工学)

a 550 (□海洋工学、船舶工学)

- ・550.1 ⇒ 551 ※ 550+01(形式区分:理論)
※補助表の注③を適用
- ・造船業(550.9)、造船政策・行政・海事法令(550.91)、
造船業史・事情(550.92 * 地理区分)、造船経営(550.95)、
造船労働(550.96)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、550(550.99) に分類しても問題ありません。

例：1676「船舶知識のABC」(550)

1677「トコトンやさしい船舶工学の本」(550)

1678「あっと驚く船のリサイクル/船舶再利用のための知られざるプロセス」
([小・中・高]550(550.99)/550.9=造船業)

b 551 (□□理論造船学)

※学校図書館では配置稀

550+01(形式区分:理論)⇒551

※補助表の注③を適用

- ・船の構造の原理・理論、造船技術、船体復元性、船体抵抗、舵、船体強度、船舶設計

例：1679「船舶の理論と実際」([小・中]550/[中・高]551)

c 552 (□□船体構造・材料・施工)

※学校図書館では配置稀

- ・構造設計(552.1)、造船材料(552.2)、
材料による船の種類(552.3)
木造船(552.33)、コンクリート船(552.34)、鋼船(552.35)
推進力による船の種類(552.7)
櫓櫓船(552.72)、帆船(552.73)、機帆船(552.74)、汽船(552.75)、
原子力船(552.76)

船体施工(552.8)、造船所・進水(552.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、552(552.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

例：1680「精密イラスト船ができるまで」([小・中]550/[中・高]552)

1681「船体各部名称図」([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.1=構造設計)

1682「佐渡のたらい舟/職人の技法」

([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.33=木造船)

1683「船と船大工/湊町新潟を支えた木造和船」

([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.33)

1684「新撰鋼船構造学」([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.35=鋼船)

1685「ガレー船物語/地中海を制した人力船発達史」

([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.72=櫓櫓船)

1686「世界の帆船物語/華麗なる海の女王たち」

([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.73=帆船)

1687「幕末の蒸気船物語」([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/52.75=汽船)

1688「原子力船工学/その安全性・経済性」

([小・中]550/[小・中・高]552(552.99)/552.76=原子力船)

d 553 (□□船体艤装・船舶設備)

※学校図書館では配置稀

- ・居住・衛生設備、電気・無線設備、舵取装置、救命設備、繫船設備

例：1689「船舶属具」([小・中]550/[中・高]553)

e 554 (□□船用機関)

※学校図書館では配置稀

- ・各種の船舶用エンジン
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、554(554.99) に分類しても問題ありません。

- 例：1690「読んでわかる機関基礎/航海訓練所シリーズ」([小・中]550/[中・高]544)
 1691「船外機安心・安全マニュアル/ボートオーナーのためのトラブルシューティング&メンテナンス入門ガイド」
 ([小・中]550/[小・中・高]554(554.99)/554.84=ガソリン機関)
 1692「ヤマト-1/世界初の超電導電磁推進船」
 ([小・中]550/[小・中・高]554(554.99)/554.9=船用推進機)

f 555 (□□船舶修理) ※学校図書館では配置稀

- ・船食虫、船底汚損、ドック、サルベージ[船の事故などを救助したり、沈没船の引き上げなどを行うこと]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、555(555.99) に分類しても問題ありません。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

- 例：1693「船舶修繕の実務/船体編」([小・中]550/[中・高]555)
 1694「沈んだ船を探り出せ」
 ([小・中]550/[小・中・高]555(555.99)555/555.9=サルベージ)

g 556 (□□各種の船舶・艦艇)

- ・商船(556.3)、旅客船(556.4)、客貨船(556.5)、貨物船(556.6)、タンカー(556.66)、特殊船(556.7)、フェリー(556.73)、小型船艇(556.79)[ヨット・モーターボート]、軍艦(556.9)
 戦艦(556.91)、巡洋艦(556.92)、航空母艦(556.93)、海防艦(556.94)、砲艦(556.95)、駆逐艦・水雷艇(556.96)、潜水艦(556.97)、掃海艇・敷設艦(556.98)、特殊艦艇(556.99)[ミサイル艦艇・イージス艦]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、556(556.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

- 例：1695「はたらく船大図鑑 3/調査する船」([小・中]550/[中・高]556)
 1696「商船倶楽部/船のウンチク大百科」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.3=商船)
 1697「全図解豪華客船/魅力と機能を徹底追跡!」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.4=客船)
 1698「氷川丸ものがたり」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.5=客貨船)
 1699「貨物船のはなし」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.6=貨物船)
 1700「LNG船/英知の生んだ船」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.66=タンカー)
 1701「原子力砕氷船レーニン」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.7=特種船)
 1702「なんでもフェリーQ&A/フェリー・旅客船の旅がもっと楽しくなる!」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.73=フェリーボート)
 1703「海上自衛隊護衛艦クロニクル」
 ([小・中]550/[小・中・高]556(556.99)/[高]556.9=軍艦)

h 557 (□□航海、航海学)

- ・船の操縦法、操縦・航海法や水路図・海図など、航路標識、灯台、航海の安全を保つ仕組み、海上犯罪
- ・航海教育(557.07)、船舶職員試験(557.079)
船舶操縦法(557.1)、航海計器・航海用具(557.2)、航法(557.3)、航海通信(557.4)、航路標識(557.5)[灯台・浮標]、水先案内(557.6)、水路(557.7)、水路図誌・海図・水路報告(557.78 * 海洋区分)
海難・海上保安(557.8)、
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、557(557.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

例：1704「航海物語/書を捨てよ!海に出よう!」([小・中]550/[中・高]557)

1705「船はコンピュータで走る」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.1=船舶操縦法)

1706「航海機器辞典/ハイテクツール基礎用語解説」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.2=航海計器)

1707「ヨット・モーターボート航海術入門」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.3=航法)

1708「天文航法のABC/天測の基本から観測・計算・測位の実際まで」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.34=天文航法)

1709「電子航法のはなし/航空と航海を支える情報技術」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.37=航法支援装置/GPS)

1710「旗と船舶通信」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.4=船舶通信/船舶信号)

1711「愛しの灯台100」([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.5=灯台/航路標識)

1712「水先案内人/瀬戸内海の船を守るものたち」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/557.6=水先案内)

1713「日本の海と暮らしを支える海の地図/海図入門」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/[高]557.78=
海図・水路報告 * 海洋区分)

別解：557.7823 ※557.78+23(海洋区分:日本海)

1714「よくわかる海上保安庁/しくみは?どんな仕事をしているの?」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/[高]557.8=海上保安)

1715「降りられない船/セウォル号沈没事故からみた韓国」

([小・中]550/[小・中・高]557(557.99)/[高]557.8=海難/557.84=
海難誌・海難救助)

i 558 (□□海洋開発)

- ・海洋調査技術(558.3)、海洋資源開発(558.4)[海底石油、天然ガス]、
海洋空間の利用(558.5)[海上都市、海上空港、海中公園]
海洋エネルギーの利用(558.6)、海水の利用(558.7)、潜水技術(558.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、558(558.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

例：1716「海洋資源大国日本は「海」から再生できる/国民も知らない海洋日本の可能性」
([小・中]550/[中・高]558)

- 1717「深海大探検!/なぞにいどむ調査船・探査機大集合」
 ([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.3=調査技術)
- 1718「オーシャン・メタル/資源戦争の新次元」
 ([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.4=資源開発)
- 1719「わが国の海洋土木技術」
 ([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.5=海洋空間の利用)
- 1720「海洋エネルギー読本」
 ([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.6=海洋エネルギーの利用)
 参考：海洋エネルギー＝潮汐、波、温度差 など
- 1721「深層水ってなに?」([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.7=海水の利用)
- 1722「潜水土必携」
 ([小・中]550/[小・中・高]558(558.99)/558.9=潜水業/潜水技術/潜水器機)
 別解：558.9036 ※558.9+036(形式区分:ハンドブック)

j 559 (□□兵器、軍事工学)

- ・ 各種の兵器、通常兵器、戦術兵器、戦略兵器、生物化学兵器、核兵器、ミサイル ※船舶兵器は 556 に分類する
- ・ 兵器工業(559.09)
 火器・鉄砲(559.1)、火工品(559.2)[爆弾、誘導弾、魚雷 など]、
 化学兵器(559.3)、生物兵器(559.33)、機甲兵器(559.4)[戦車、装甲車両]
 航空兵器(559.5)、光学兵器(559.6)、核兵器(559.7)、防衛兵器(559.8)、
 軍事土木(559.9)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、559(559.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、550 に分類してもよい。

例：1723「AI・兵器・戦争の未来」([小・中]550/[中・高]559)

- 1724「武器輸出大国ニッポンでいいのか」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.09=兵器工業)
- 1725「日本警察拳銃」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.1=鉄砲/火器/射撃術)
 参考：559.11以下に、火器について細分されています。
- 1726「テロ爆弾の系譜/バクダン製造者の告白」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.2=火工品)
 参考：559.22以下に、各種の爆弾が細分されています。
- 1727「ぼくは毒ガスの村で生まれた。/あなたが戦争の落とし物に出あったら」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.3=化学兵器)
- 1728「生物化学兵器/知られざる「死の科学」」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.39=生物兵器)
- 1729「陸上自衛隊10式戦車写真集」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.4=機甲兵器・戦車)
- 1730「最新ミサイルがよ〜くわかる本」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.5=航空兵器・ミサイル)
- 1731「ビームディフェンス/核戦争を抑止するビーム兵器計画の全貌」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.6=光学兵器)

- 1732「ロスアラモスからヒロシマへ/米原爆開発科学者の妻の手記」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/599.7=核兵器)
- 1733「日本の防衛産業」([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.8=防衛兵器/防衛)
- 1734「地下に眠る 神奈川台場物語」
 ([小・中]550/[小・中・高]559(559.99)/559.9=要塞/軍事土木)

⑦ 56 (□金属工学、鉱山工学)

a 560 (□金属工学、鉱山工学)

※学校図書館では配置稀

- ・ 鉱業経済、鉱業政策、鉱業史、鉱業地理、鉱業経営、鉱山労働、坑夫

- 例：1735「最新金属の基本がわかる事典/性質、加工、生産、表面処理の基礎知識」(560)
- 1736「地球を救うメタルバイオテクノロジー/微生物と金属資源のはなし」(560)
- 1737「鉱山をゆく/日本には“宝”があふれている!」(560)

b 561 (□□採鉱、選鉱)

※学校図書館では配置稀

- ・ 応用地質学、応用鉱物学、鉱山災害
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、561(561.99) に分類しても問題ありません。
- ・ 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

- 例：1738「地下資源の科学」([小・中]560/[小・中・高]561(561.99)/561.1=応用地質学)
- 1739「全国鉱山鉄道/鉄道の原点“ヤマ”軌道をもとめて」
 ([小・中]560/[小・中・高]561(561.99)/561.6=鉱山運搬)
- 1740「イタイイタイ病/発生源対策22年のあゆみ」
 ([小・中]560/[小・中・高]561(561.99)/561.98=鉱山病)

c 562 (□□各種の金属鉱床・採掘)

※学校図書館では配置稀

- ・ 各種の金属の鉱山を分類します。
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、562(562.99) に分類しても問題ありません。
- ・ 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

- 例：1741「親子で学ぶ世界遺産石見銀山」
 ([小・中]560/[小・中・高]562(562.99)/562.1=金・銀・白金・水銀の鉱山)
- 1742「趣味の砂金採り入門/手軽に楽しめる知的な新アウトドアレジャー」
 ([小・中]560/[小・中・高]562(562.99)/562.1)
- 1743「足尾銅山歴史とその残照」
 ([小・中]560/[小・中・高]562(562.99)/562.2=銅鉱山)
- 1744「砂鉄の研究」
 ([小・中]560/[小・中・高]562(562.99)/562.6=
 鉄・ニッケル・コバルト・クロムの鉱山)
- 1745「放射能の人類学/ムナナのウラン鉱山を歩く」
 ([小・中]560/[小・中・高]562(562.99)/562.7=放射性金属の鉱山)

<563－566 冶金>

参考：冶金＝鉱石などから原料金属を採取し、これを精製・加工・合成（合金化）することで、新たな特性を持った有用な金属を作り出すこと。

d 563 (□□冶金、合金)

※学校図書館では配置稀

- ・冶金・合金の技術や方法を分類します。
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、563(563.99) に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

例：1746「金属とはなにか/文明を支える物質のチャンピオン」

([小・中]560/[小・中・高]563)

1747「金属の凝固/結晶の生れてゆく姿をみつけるまでとその後の記録」

([小・中]560/[小・中・高]563(563.99)/563.6＝金属組織学)

1748「金属の素顔にせまる/電子顕微鏡で見る日用品」

([小・中]560/[小・中・高]563(563.99)/563.6)

1749「鋳・腐食・防食のすべてがわかる事典」

([小・中]560/[小・中・高]563(563.99)/563.7＝金属腐食)

1750「トコトンやさしい形状記憶合金の本」

([小・中]560/[小・中・高]563(563.99)/563.8＝合金学)

<564－565 各種の金属>

e 564 (□□□鉄鋼)

- ・鉄の作り方、鉄鋼業、製鋼法、製鉄所、たたら製鉄
- ・鉄鋼業(564.09)、製鉄法(564.1)、製鋼法(564.2)、鉄鋼の分析(564.5)、鉄鋼の組織・性質(564.6)、鉄錆/てっしゅう(564.7) 鉄鋳、特殊鋼(564.8)、製鉄所・設備(564.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、564(564.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

例：1751「知られざる鉄の科学/人類とともに時代を創った鉄のすべてを解き明かす」

([小・中]560/[小・中・高]564)

1752「最新鉄鋼業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.09＝鉄鋼業)

1753「砂鉄及びその精錬法」([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.1＝製鉄法)

1754「栄光のいばらの道/ベッセマーの溶鋼法の発明」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.2＝製鋼法)

1755「鋼種簡易鑑別法/スポットテストの応用による鋼の迅速なみわけ方」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.5＝鉄鋼の分析)

1756「最近の発達鋼の熱処理の基礎」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.6＝鉄鋼の組織・性質)

1757「鉄のさび 上巻/どうして錆るか」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.7＝鉄さび)

1758「よくわかるステンレスの基本と仕組み/性質、製造、材料、加工の基礎知識」

([小・中]560/[小・中・高]564(564.99)/[高]564.8＝特殊鋼)

1759「長崎製鉄所/日本近代工業の創始」
([小・中]560/[小・中・高]564(564.99))/[高]564.9=鉄工所)

f 565 (□□□非鉄金属)

- ・ 貴金属・水銀(565.1)
金(565.12)、銀(565.13)、白金(565.14)、水銀(565.18)、銅(565.2)、
低温熔融金属(565.3)、
鉛(565.32)、亜鉛(565.33)、錫(565.34)、カドミウム(565.35)、
高温熔融金属(565.4)、
マンガン(565.42)、タングステン(565.43)、モリブデン(565.44)
軽金属(565.5)、
アルミニウム(565.52)、ジュラルミン(565.528)、
マグネシウム(565.53)、チタニウム(565.54)、ベリリウム(565.55)
その他の非鉄金属(565.6)、
ニッケル(565.61)、コバルト(565.62)、クロム(565.63)
放射性金属(565.7)[ラジウム、トリウム、ウラン など]
稀有金属(565.8)[ジルコニウム、ゲルマニウム、シリコン、セレン など]
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、565(565.99) に分類しても
問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

例：1760「日本は世界1位の金属資源大国」([小・中]560/[小・中・高]565)

- 1761「貴金属の知られざる科学」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.1=貴金属)
- 1762「よくわかる最新「銅」の基本と仕組み/歴史、性質、材料、加工の基礎知識」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.2=銅)
- 1763「鉛及鉛合金」([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.3=低温熔融金属/
564.32=鉛)
- 1764「タングステン/冶金法、性質及び応用に就いての論説」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.4=高温熔融金属/
565.43=タングステン)
- 1765「軽金属総合目録」([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.5=軽金属)
別解：565.5038 ※ 565.5+038(形式区分:物品目録)
- 1766「ニッケル合金鋼の性質及用途」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.6=その他の非鉄金属/
565.61=ニッケル)
- 1767「ウラニウムのA B C : ウラニウム採鉱法」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.7=放射性金属)
- 1768「なぞの金属・レアメタル/知らずに語れないハイテクを支える鉱物資源」
([小・中]560/[小・中・高]565(565.99))/[高]565.8=レアメタル)

g 566 (□□□金属加工、製造冶金) ※学校図書館では配置稀

- ・ 鑄造・鑄物工業(566.1)、塑性加工・鍛工(566.2)、熱処理(566.3)、
圧延・押出・深絞り(566.4)、プレス加工・板金加工(566.5)、溶接(566.6)、
金属表面処理・メッキ(566.7)、粉末冶金(566.8)

参考：粉末冶金 = 金属の粉末を「金型」に入れて圧縮して固め、高温で
「焼結」して精度の高い部品をつくる技術のこと。

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、566(566.99) に分類しても問題ありません。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

- 例：1769「鑄物発祥の地と鍋宮大明神/大保千軒鑄物師のふる里」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.1=鑄物)
- 1770「絵とき「鍛造加工」基礎のきそ」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.2=塑性加工/鍛工)
- 1771「熱処理技術入門/金属熱処理技能士・受検テキスト」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.3=熱処理・焼入)
 別解：566.3078 ※ 566.3+078(形式区分:教科書)
- 1772「棒線・形・管圧延/世界をリードする圧延技術」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.4=圧延)
- 1773「わかる!使える!プレス加工入門」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.5=プレス加工)
- 1774「マンガでわかる溶接作業」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.6=溶接)
 参考：566.62以下に、各種の溶接法が細分されています。
- 1775「トコトンやさしい表面処理の本」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.7=表面処理)
- 1776「めっき作業の基礎知識Q&A」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.78=メッキ)
- 1777「工程順でわかるはじめてのプレス粉体成形」
 ([小・中]560/[小・中・高]566(566.99)/566.8=粉末冶金)

h 567 (□□石炭)

- ・石炭の採掘、炭坑
 ※工業材料としての石炭利用は、石炭化学工業 575 に分類する
- ・炭素経済(567.09)、石炭政策・行政・法令(567.091)、
 炭鉱史・事情(567.092 *地理区分)
 石炭地質学・鉱床(567.1)、石炭採鉱(567.2)、採炭法(567.4)、
 炭鉱災害(567.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、567(567.99) に分類しても問題ありません。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

- 例：1778「石炭の科学と技術/未来につなぐエネルギー」([小・中]560/[小・中・高]567)
- 1779「夕張は何を語るか/炭鉱の歴史と人々の暮らし」
 567.092=炭鉱史 *地理区分 ([小・中]560/[小・中・高]567/567.092115)
 ※ 567.092+115(地理区分:道央)
- 1780「炭鉱太郎がきた道/地下に眠る近代日本の記憶」
 ([小・中]560/[小・中・高]567(567.99)/567.096=炭鉱労働)

i 568 (□□石油)

- ・石油の採油、油田、パイプライン、タンカー
 ※工業材料としての石油利用は、石油化学工業 575 に分類

- ・石油経済・政策・行政・法令(568.09)、石油地質学(568.1 * 地理区分)、採油(568.4)、送油・貯油(568.6)[パイプライン、タンカー、タンクローリー] 精油・蒸留法(568.7)、天然ガス(568.8)[石油ガス、メタンガス]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、568(568.99) に分類しても問題ありません。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

例：1781「石油のおはなし/その将来と技術」([小・中]560/[小・中・高]568)

1782「石油と日本/苦難と挫折の資源外交史」
([小・中]560/[小・中・高]568(568.99)/568.09=石油経済・政策)

1783「石油はどこにあったか」
([小・中]560/[小・中・高]568(568.99)/568.1=石油地質学)

1784「ルポ エネルギー備蓄」
([小・中]560/[小・中・高]568(568.99)/568.6=貯油・送油)

1785「トコトンやさしい天然ガスの本」
([小・中]560/[小・中・高]568(568.99)/568.8=天然ガス)

1786「希望の現場メタンハイドレート」
([小・中]560/[小・中・高]568(568.99)/568.8=メタンガス)

j 569 (□□非金属鉱物、土石採取業) ※学校図書館では配置稀

- ・イオウ(569.1)、岩塩(569.2)、石灰石(569.3)、長石・雲母・石綿(569.4)、燐鉱・燐灰石・硝石(569.5)、石膏(569.6)、粘土鉱物(569.7)、土砂(569.8) 琥珀・宝石(569.9) ※装身具の宝石は、755 に分類
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、569(569.99) に分類しても問題ありません。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、560 に分類してもよい。

例：1787「硫黄の話」([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.1=硫黄・石墨)

1788「水晶さがしにいこう/(絵本)ひけつとこころえ」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.2=石英・螢石・珪石 など)

1789「日本の礫都/石灰石が生んだ産業景観」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.3=石灰岩)

1790「リン資源枯渇危機とはなにか/リンはいのちの元素」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.5=燐鉱・燐灰石・硝石)

1791「ベントナイト粘土とその性質」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.7=粘土鉱物)

1792「砂戦争/知られざる資源争奪戦」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.8=土砂・建築石材)

1793「ダイヤモンドはほんとうに美しいのか?/モノから見える世界の現実」
([小・中]560/[小・中・高]569(569.99)/569.9=宝石・琥珀)
⇒ 755.3(宝石)

⑧ 57 (□化学工業)

a 570 (□化学工業)

- ・化学工業全般についての本[経済、経営、行政、歴史、経営 など]、工業製品のリサイクル

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、570(570.99) に分類しても問題ありません。

- 例：1794「ものづくりの化学が一番わかる/身近な工業製品から化学がわかる」(570)
 1795「化学のしごと図鑑/きみの未来をさがしてみよう」(570)
 1796「リサイクル戦略/多様化する食品容器と新しいマーケティング」
 ([小・中・高]570/570.9=経済)
 1797「天然資源循環・再生事典」([小・中・高]570/570.99=廃物利用・リサイクル)

b 571 (□□化学工業、科学器機)

- ・ 鉱業物理化学、科学器機材料、科学工学技術
 ※個別の化学工業は 572～579 に分類する
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、571(571.99) に分類しても問題ありません。
- ・ 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

- 例：1798「エンジニアのための化学工学入門」([小・中]570/[小・中・高]571)
 1799「工業化学のためのプログラミング」
 ([小・中]570/[小・中・高]571(571.99)/571.01=化学工業計算法)
 1800「初歩から学ぶ化学装置設計」
 ([小・中]570/[小・中・高]571(571.99)/571.1=
 科学器機設計/プロセス制御)
 1801「汚水・排水処理/基礎から現場まで」
 ([小・中]570/[小・中・高]571(571.99)/571.9=工業用水・廃水)

<572-579 各種の化学工業>

c 572 (□□電気化学工業)

- ・ 各種の電池(572.1)、電気分解を利用した工業、電解鉱業(572.2)、
 電熱化学工業(572.4)、放電化学工業(572.5)、
 高周波工業(572.6)、光化学工業(572.7)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、572(572.99) に分類しても問題ありません。
- ・ 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

- 例：1802「世界を変える電池の科学」
 ([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)/[高]572.1=電池)
 1803「電気分解の応用」([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)572/572.2=電解工業)
 1804「おもしろいカーボンのほなし」
 ([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)572/572.4=炭素製品)
 1805「高周波の工業への応用/誘導加熱・誘電加熱・超音波」
 ([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)/572.6=高周波化学工業)
 1806「高機能フォトケミカルス/構造機能と応用展望」
 ([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)/572.7=光化学工業)
 1807「よくわかる工業触媒」
 ([小・中]570/[小・中・高]572(572.99)/572.8=触媒化学工業)

d 573 (□□) セラミックス、窯業、珪酸塩化学工業

- ・ 陶磁器・瀬戸物(573.2)、粘土製品(573.3)、瓦/かわら(573.35)、

573.36(煉瓦)、タイル(573.38)、耐火材料(573.4)、
ガラス製品(573.5)、

573.571(容器ガラス)、573.572(管球ガラス)、573.573(板ガラス)、
573.574(理化学ガラス)、573.575(光学ガラス)、
573.576(色ガラス)、573.577(強化ガラス)、573.578(多泡ガラス)、
573.579(ガラス加工)

ほうろう製品(573.7)、セメント(573.8)、ファインセラミックス(573.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、573(573.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
- 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

例：1808「窯業原料及び坏土に関する研究」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/573.1=窯業材料/珪酸塩化学)

1809「実践陶磁器の科学/焼き物の未来のために」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/573.2=陶磁器・製陶業)

1810「粘土瓦ハンドブック」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/573.3=粘土製品/573.35=瓦)

1811「耐火物の熱的・機械的性質/基礎と応用」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/573.4=耐火材料)

1812「ガラス工学ハンドブック」 573.5=ガラス

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.5036)

※ 573.5+036(形式区分:ハンドブック)

1813「ガラス/楽しむ工夫×基礎知識×注目の作家・ブランド50」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.5=ガラス/

573.57=硝子製品)

1814「灰から生まれる宝物のはなし/人工ゼオライトをあなたの生活のポケットに」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.6=人工宝石/人工石)

1815「ほうろうのある暮らし/まいにちがあたたかくなる道具と雑貨」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.7=ほうろう製品)

1816「新しいセメントとセメント技術」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.8=セメント)

1817「ファインセラミックスハンドブック」

([小・中]570/[小・中・高]573(573.99)/[高]573.9=ファインセラミックス)

別解：573.9036 ※ 573.9+036(形式区分:ハンドブック)

e 574 (□□化学薬品)

- ・各種のガス製品[水素、酸素、炭酸ガス など]、各種の化合物製品、
化合物を原料値する製品

※医薬品は、499 に分類 ※農薬は、615 に分類

- ・ <気体の種類>

574.22(液体空気)、574.24(水素)、574.25(酸素)、574.26(オゾン)、
574.27(炭酸ガス)、574.28(アセチレン)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、574(574.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

例：1818「やさしい化学物質のリスクアセスメント/化学の基礎から学ぶ」

([小・中]570/[小・中・高]574)

- 1819「工業ガス製造法のすべて」
 ([小・中]570/[小・中・高]574(574.99)/574.2=気体工業)
- 1920「花と花木への化成肥料の使い方/化成肥料はきれいな花と緑を育てます」
 ([小・中]570/[小・中・高]574(574.99)/[高]574.9=化学肥料)

f 575 (□□燃料、爆発物)

- ・ 燃料化学、燃焼工学、各種の燃料、燃料の化学、乾留法、発火材料、マッチ、火薬類、花火、ガソリン、軽油、重油、アスファルト
- ・ <石油製品>
 575.571(ガソリン)、575.572(灯油)、575.573(軽油)
 575.574(重油)、575.578(アスファルト)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、575(575.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

- 例：1821「知っているようで知らない燃焼雑学ノート」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.1=燃料化学)
- 1822「粉じん爆発・火災対策」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.14=固体燃料/粉塵)
- 1823「アルコール燃料が日本を変える」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.15=液体燃料)
- 1824「ガス燃焼の理論と実際」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.16=気体燃料)
- 1825「目に見えないガスの話/ガス文明の歴史」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.34=都市ガス)
 参考：575.3=石炭化学工業
- 1826「LNG/50年の軌跡とその未来」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.46=液化石油ガス)
 参考：575.4=ガス化法
- 1827「石油と生活」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.5=
 石油工業/ガソリンスタンド)
- 1828「石油製品ガイドブック」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.5=石油工業/
 [高]575.57=石油製品)
- 1829「天然ガスパイプラインのすすめ/低炭素社会の新潮流に乗り遅れないために」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.5=石油工業/
 [高]575.59=天然学工業)
- 1830「シェールガス革命“第二の衝撃”/危機に陥る日本の化学産業」
 [小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.6=石油化学工業)
- 1831「火と炭の絵本/火おこし編」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.8=発火材料/マッチ)
- 1832「爆発の仕組みを化学する」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.9=火薬/爆弾)
- 1833「眺望絶佳の打ち上げ花火/花火の名前や特徴がわかるビジュアルブック」
 ([小・中]570/[小・中・高]575(575.99)/[高]575.9=火薬/[高]575.98=花火)

g 576 (□□油脂類)

- 油を原料とする製品、採取・精製法、各種の油脂、界面活性剤、石鹼、洗剤、香料、塗料、顔料、鉛筆、絵具、各種のインク、化粧品
- 食用油脂(576.16)、マーガリン(576.167)、植物油脂(576.17)、動物油脂(576.18)、油脂分解工業(576.2)[グリセリン、脂肪酸]、硬化油工業(576.3)、蠟燭(576.4)、界面活性剤(576.4)、石鹼(576.53)、合成洗剤(576.59) 香料(576.6)、化粧品(576.7)
 - 香水(576.72)、クリーム類(576.73)、白粉類(576.74)、紅類・まゆずみ(576.75)、整髪料・マニキュア(576.76)、歯みがき(576.77)
 - 塗料・塗装(576.8)、顔料・絵具(576.9)
 - レーキ(576.95)、特殊顔料(576.96)、絵具・パステル・クレヨン・チョーク・墨(576.97) インク(576.98)※印刷用インク⇒749.3、鉛筆(576.99)
- 学校図書館では、詳細な細分は行わず、576(576.999) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

例：1834「油脂化学及び油脂各論」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/576.1=油脂類の採取と精製)

1835「マーガリンとショートニング」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.16=食用油脂)

参考：576.167=マーガリン

1836「美容と健康のための植物オイル・ハンドブック」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.17=植物油脂)

※オリーブオイル など

別解：576.17036 ※ 576.17+036(形式区分:ハンドブック)

1837「和ろうそくの世界/伝統の美と技」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.4=ろうそく)

1838「これでわかる!石けんと合成洗剤50のQ&A/あなたは何を使って洗って

いますか?」([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.5=界面活性剤)

1839「心と体がうるおう肌にやさしい手作り石けん」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.5/[高]576.53=石鹼)

1840「花王「アタック」はシャツを白く染める/蛍光増白剤・合成界面活性剤は危ない」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.5/[高]576.59=合成洗剤)

1841「エッセンス!フレーバー・フレグランス/化学で読みとく香りの世界」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.6=香料)

1842「化粧品の成り立ちと機能/『化粧品科学へのいざない』シリーズ」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.7=化粧品/香粧品)

1843「香水図鑑/世界的な名香から、最先端のトレンドまで。全293種の香水を収録した完全保存版」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.72=香水/化粧水)

1844「「ハミガキ」は合成洗剤です」

([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.77=歯みがき)

- 1845「わかる!使える!塗料入門」
 ([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.8=塗料)
 参考：576.8.1以下には、塗料の化学、塗料の種類などが細分されています。
- 1846「色彩/色材の文化史」
 ([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.9=顔料・絵具)
- 1847「絵具材料ハンドブック」
 ([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.9=絵具/
 [高]576.97=絵具・パステル・クレヨン・チョーク・墨)
- 1848「インキ讀本」([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.9=顔料/
 [高]576.98=インク)
- 1849「えんぴつを作ったのは、ナポレオン!?!」
 ([小・中]570/[小・中・高]576(576.999)/[高]576.99=鉛筆)

h 577 (□□染料)

・染料化学(577.1)

<各種の染料> ※染色による製品は、それぞれの製品に分類
 ※美術染色は 753 に分類する

酸性染料(577.2)、塩基性染料(577.3)、直接染料・顕色染料(577.4)、
 媒染染料(577.5)、建染染料(577.6)、硫化染料(577.7)、
 冷染染料(577.8)、その他の染料(577.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、577(577.99) に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

- 例：1850「トコトンやさしい染料・顔料の本」([小・中]570/[小・中・高]577)
- 1851「機能性色素の新展開/ ディスプレイ、光ディスク、色素増感太陽電池への
 応用」 ([小・中]570/[小・中・高]577(577.99)/577.1=染料化学)
 参考：577.2以下には、各種の染料が細分されています。
- 1852「植物染めのサイエンス/万葉の色を化学する」
 ([小・中]570/[小・中・高]577(577.99)/577.99=天然色素)

i 578 (□□高分子化学工業)

- ・ゴム・ゴム工業(578.2)、天然樹脂(578.3)、合成樹脂/プラスチック(578.4)、
 セルロース化合物(578.5)、化学繊維(578.6)、合成繊維(578.7)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、578(578.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
- ・小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

- 例：1853「トコトンやさしい高分子の本」([小・中]570/[小・中・高]578)
- 1854「ゴムの弱さと強さの謎解き物語」
 ([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.2=ゴム・ゴム工業)
- 1855「天然樹脂・テレピン油・トール油」
 ([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.3=天然樹脂)
- 1856「実験でわかる電気をとのおすプラスチックのひみつ」
 ([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.4=合成樹脂・プラスチック)
- 1857「図解よくわかるナノセルロース/炭素繊維、カーボンナノチューブに次ぐ
 注目の新素材がまるごとわかる!」
 ([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.5=セルロース化合物)

1858「カーボンファイバの科学」
([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.6=化学繊維)

1859「ナイロン発明の衝撃/ナイロンが日本に与えた影響」
([小・中]570/[小・中・高]578(578.99)/[高]578.7=合成繊維)

参考：化学繊維＝化学的な合成や加工によって作られた人工的な繊維
化学繊維には、合成繊維の他に、再生繊維（天然繊維の化学的再加工品/レーヨンなど）、無機繊維（ガラス繊維や炭素繊維など）があります。

合成繊維＝化学繊維の一種で、高分子化合物から作られた人工的な繊維（ナイロン・ポリエステル・アクリル など）

j 579 (□□その他の化学工業)

- ・ 接着剤・にかわ(579.1)、石綿工業(579.2)、バイオテクノロジー(579.9)、遺伝子工学(579.93)、細胞培養の応用(579.95)、微生物・酵素の利用技術(579.97)
※バイオテクノロジーによる製品は、それぞれの製品に分類する
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、579(579.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、570 に分類してもよい。

例：1860「接着工学/異種材料接着・接合,強度・信頼性・耐久性向上と寿命予測法」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.1=接着材)

1861「大研究!思いをつなぐ!セロハンテープ」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.1)

1862「グッバイ・アスベスト/くらしの中の発ガン物質」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.2=石綿工業)

1863「バイオ技術者・研究者になるには/なるにはBOOKS」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.9=バイオテクノロジー)

1864「人体特許/狙われる遺伝子情報」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.93=遺伝子工学)

1865「微生物と共生しよう/パワフル微生物の応用」
([小・中]570/[小・中・高]579(579.99)/[高]579.97=微生物/酵素)

⑨ 58 (□製造工業)

a 580 (□製造工業)

- ・ 分野を問わない全般的な製造工業や製品全般

例：1866「TOOL magazine/日常の道具を愛おしみ、人生を楽しむ本。」(580)

1867「新しい道具の本/道具たちの地図を塗りかえる」(580)

b 581 (□□金属製品)

- ・ 鋳物製品(581.1)、鍛造製品(581.2)、薄板製品(581.3)[ブリキ製品]、線材製品(581.4)[針金、金網]、建築金物(581.5)、家庭金物・台所用品(581.6)、刃物類(581.7)、金属家具(581.8)、小金物(581.9)[ピン、針、釘]

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、581(581.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

- 例：1868「身近な金属製品の科学」([小・中]580/[小・中・高]581)
- 1869「南部鉄器のある暮らし/釜定の仕事」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.1=鋳物製品)
- 1870「越前打刃物の製造工程」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.2=鋳造製品)
- 1871「一般缶製造業の技術と歩み」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.3=薄板製品/製缶)
- 1872「ワイヤロープのすべて」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.4=線材製品/針金・金網)
- 1873「錠と鍵の世界」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.5=建築金物/鍵・錠)
- 1874「世界のキッチンと調理道具図鑑/今、主流はシステムキッチン 調理と道具の原点・包丁と鍋の大研究」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.6=家庭金物)
- 1875「庖丁/和食文化をささえる伝統の技と心」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.7=刃物類)
- 1876「金庫づくり百十年/竹内金庫のあゆみ」
(①581/②581.99/581.8=金属家具/金庫)
- 1877「ぬい針/この小さく偉大なもの」
([小・中]580/[小・中・高]581(581.99)/[高]581.9=小金物/針・釘・ピン など)

c 582 (□□事務器機、家庭機器、楽器)

- ・レジスター、自動販売機、家電製品、楽器
※家電製品は 545 に分類することが多い
- ・マシン(582.1)、事務機器(582.3)、レジスター(582.4)、家庭機器(582.5)[洗濯機、掃除機、調理器、アイロン] ⇒ 545.88
楽器・蓄音機(582.7) ※オーディオ機器(547.33)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、582(582.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

- 例：1878「マシンと日本の近代」
([小・中]580/[小・中・高]582(582.99)/[高]582.1=マシン)
- 1879「事務機械のビジョン」
([小・中]580/[小・中・高]582(582.99)/[高]582.3=事務機器)
- 1880「ワープロ導入と活用法/OA時代の知的ツール!!!」
([小・中]580/[小・中・高]582(582.99)/[高]582.3/[高]582.33=ワードプロセッサ)
- 1881「自動販売機の文化史」
([小・中]580/[小・中・高]582(582.99)/[高]582.4=自動販売機/レジスター)
- 1882「ピアノの日本史/楽器産業と消費者の形成」
([小・中]580/[小・中・高]582(582.99)/[高]582.6=楽器/蓄音機)

d 583 (□□木工業、木製品)

- ・木でできた箱や容器、木の製品の製造道具、大工道具、テーブル、椅子、ソファー、籐製品、竹製品、わら製品 など
※木製の家具は 597 に分類する
- ・家具(583.7)、椅子・ソファー(583.75)、机・テーブル(583.76)、タンス・戸棚(583.77)、籐製・竹製家具(583.78)、木工機器(583.8)、竹・いぐさ・わら・縄 など(583.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、583(583.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

例：1883「どんな木も生かす山村クラフト/小径木、曲がり材、小枝・剪定枝、風倒木を副業に」 ([小・中]580/[小・中・高]583)

1884「木と生きる、木を生かす/木地師千年の知恵と技」 ([小・中]580/[小・中・高]583(583.99)/[高]583.5=木製容器)

1885「最高の家具をデザインする方法/材料からプランニング、ディテールまで」 ([小・中]580/[小・中・高]583(583.99)/[高]583.7=木製家具)

参考：583.71以下には、家具の設計・材料、および各種の木製家具が細分されています。

1886「世界で一番やさしい家具設計」 ([小・中]580/[小・中・高]583(583.99)/[高]583.7/583.71=設計)

1887「椅子の神様 宮本茂紀の仕事」 ([小・中]580/[小・中・高]583(583.99)/[高]583.7/583.75=椅子/寝台)

e 584 (□□皮革工業、皮革製品)

- ・皮の化学、皮の加工、各種の皮、革製品の手入れ
- ・原料皮(584.3)、なめし作業(584.4)、仕上げ・加工(584.5)、代用皮革(584.6)、皮革製品(584.7)、製皮機械(584.8)、皮革製品の保存(584.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、584(584.99) に分類しても問題ありません。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

例：1888「皮革(かわ)の歴史と民俗」 ([小・中]580/[小・中・高]584/[中・高]584.021)

※ 584+02(形式区分:歴史)+1(地理区分:日本)

1889「基礎皮革科学」 ([小・中]580/[小・中・高]584(584.99)/[高]584.1=革の化学)

1890「不織布および合成皮革」 ([小・中]580/[小・中・高]584(584.99)/[高]584.6=代用皮革)

1891「紳士靴のすべて/職人的伝統と、その技術を学ぶ」 ([小・中]580/[小・中・高]584(584.99)/[高]584.7=皮革製品)

1892「レザープロダクツ/ハンドメイドだからこそ味わえるレザークラフトの深い味わい。」 ([小・中]580/[小・中・高]584(584.99)/[高]584.7=皮革製品)

f 585 (□□パルプ・製紙工業)

- ・紙の化学(585.1)、製紙原料(585.3)、各種の紙(585.5)、新聞紙(585.51)、ボール紙(585.56)、和紙(585.6)、紙製品・紙器工業(585.7)

- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、585(585.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

例：1893「紙とパルプの科学」([小・中]580/[小・中・高]585)

1894「和紙の美しさと歴史」([小・中]580/[小・中・高]585(585.99)/[高]585.6=和紙)

1895「段ボールはたからもの/偶然のアップサイクル」

([小・中]580/[小・中・高]585(585.99)/[高]585.56=ボール紙・厚紙)

1896「紙と暮らす京の一年/竹中木版竹笹堂」

([小・中]580/[小・中・高]585(585.99)/[高]585.7=紙製品)

g 586 (□□繊維工学)

- ・ 繊維産業(586.09)、繊維工業政策・行政・法令(586.091)、
繊維工業の歴史・事情(586.092 *地理区分)、繊維の物理・化学(586.1)、
綿業・紡績業(586.2)、麻工業(586.3)、絹工業(586.4)、羊毛工業(586.5)、
化繊工業(586.6)、織物工業(586.7)、ニット工業(586.8)、
その他の繊維工業(586.9)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、586(586.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

例：1897「繊維の種類と加工が一番わかる/原料・加工・用途などを図解。最終製品までの流れがわかる」([小・中]580/[小・中・高]586)

1898「福井の繊維」([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.09=繊維産業)

1899「繊維・ファッションビジネスの60年」 ※586.092=繊維産業の歴史 *地理区分
([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.0921)

※ 586.092+1(地理区分:日本)

1900「衣料と繊維がわかる/驚異の進化」

([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.1=繊維原料・繊維物理)

1901「イチからつくるワタの糸と布」

([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.2=綿業・紡績業)

1902「日本製麻史」([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.3=麻工業)

1903「蚕糸絹年鑑」([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.4=絹糸紡績/絹工業)

1904「福井羽二重の生まれるまで」

([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.47=絹織物)

1905「羊毛文化物語」([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.5=羊毛工業)

1906「毛織物の話」([小・中]580/[小・中・高]586(586.99)/[高]586.57=羊毛製品)

h 587 (□□染色加工、染色業)

- ・ 染色の化学(587.1)、染織薬剤(587.3)、染織図案(587.4)、
浸染(587.6) ※布素材等で細分、染料による染色法(587.68)、
捺染(587.7)、※(なっせん)=布に色模様を染め出すこと。
染織機械(587.8)、洗濯業(587.9)
※工芸染色は、753 に分類 ※染料は、577 に分類
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、587(587.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

- 例：1907「自然の色と染め/天然染料による新しい染色の手引き」
 ([小・中]580/[小・中・高]587)
- 1908「近世色染学実験法」
 ([小・中]580/[小・中・高]587(587.99)/[高]587.1=染織化学・染色試験)
- 1909「有松志ぼり/無形文化財」
 ([小・中]580/[小・中・高]587(587.99)/[高]587.6=浸染/絞染)
- 1910「機械捺染/ここにもあった匠の技」
 ([小・中]580/[小・中・高]587(587.99)/[高]587.7=捺染)
- 1911「クリーニング屋さんが書いたクリーニングの本」
 ([小・中]580/[小・中・高]587(587.99)/[高]587.9=洗濯業)

i 588 (□□食品工業)

- ・ 食品工業の行政・法令・経営(588.09)
 製糖業・甘味料(588.1)、澱粉(588.2)、
 パン・菓子類(588.3)
 パン類・イースト(588.32)、ビスケット・クラッカー(588.33)、
 キャンディ・チョコレート(588.34)、洋菓子(588.35)
 和菓子(588.36)、干菓子・米菓(588.37)、飴類・糖菓(588.38)、
 その他の菓子(588.39)[スナック菓子、チューインガム、氷菓、駄菓子]
 清涼飲料(588.4)、発酵工業・酒類(588.5)、
 清酒(588.52)、ビール(588.54)、
 果実酒(588.55)、アルコール(588.56)、
 蒸留酒(588.67)、混成酒・味醂(588.58)
 調味料(588.6)[醤油、ソース、食酢、味噌]、香辛料(588.7)、
 製氷業(588.8)、保存食品(588.9)
 缶詰・瓶詰(588.93)、冷凍食品(588.95)
 インスタント食品・レトルト食品(588.97)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、588(588.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

- 例：1912「食の商品開発 (シリーズ食を学ぶ) 開発プロセスのA to Z」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.09=経営/経済/行政)
- 1913「砂糖の歴史」([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.1=砂糖・製糖業)
- 1914「でん粉製品の知識」([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.2=澱粉)
- 1915「菓子店パン店開業読本/多様化・細分化する菓子店・パン店42のケース
 スタディ」([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.3=パン・菓子類)
- 1916「エナジードリンク・栄養ドリンクのすべて」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.4=飲料)
- 1917「すっぱいのひみつ/お酢と発酵を科学する」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.5=発酵工業/酒類)
- 1918「知っておいしい調味料事典」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.6=調味料)
- 1919「いちばんくわしいスパイス便利帳」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.7=香辛料)
- 1920「保存食の大研究/長もちする食べもののひみつをさぐる」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.9=保存食品)

- 1921「今すぐ食べたい!すごい缶詰150」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.93=缶詰)
- 1922「ぜひ知っておきたい日本の冷凍食品」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.95=冷凍食品)
- 1923「インスタントラーメンが海を渡った日」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.97=インスタント食品)
- 1924「レトルト食品の基礎と応用」
 ([小・中]580/[小・中・高]588(588.99)/[高]588.97=レトルト食品)

j 589 (□□その他の雑工業)

- ・被服・身の回り品(589.2)、傘・ちょうちん・扇(589.3)、洋傘・杖(589.4)
 ブラシ・箒(589.5)、文房具・運動具・玩具(586.7)
 文房具(589.73)、運動具(589.75)、玩具(589.77)

※科学玩具・模型は 507 に、郷土玩具は 759.9 に分類する

たばこ(589.8)、その他の雑工業(589.9)

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、589(589.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、580 に分類してもよい。

- 例：1925「男子ファッション最強図鑑/見るだけでパッと決まる!」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.2=被服/身の回り品)
- 1926「江戸のセンス/職人の遊びと洒落心」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.3=扇子・傘うちわ・提灯)
- 1927「晴れの日、傘を売る。」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.4=洋傘・杖・ステッキ)
- 1928「毛をたずねて/刷毛談義」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.5=ブラシ・箒)
- 1929「ニッポン全国文房具店ガイド/お気に入りが見つかる文房具めぐり」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.73=文房具)
- 1930「ナイキシューズ革命/"厚底"が世界にかけた魔法」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.75=運動具)
- 1931「人生ゲーム/人生は1マス5年で考えよう」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.77=玩具)
- 1932「日本たばこ産業/百年のあゆみ」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.8=たばこ)
- 1933「お線香の考現学/暮らしに根付くお線香の香り」
 ([小・中]580/[小・中・高]589(589.99)/[高]589.9=その他/線香)

⑩ 59 (□家政学、生活科学)

a 590 (□家政学、生活科学)

- ・家政学・生活科学全般の学問や理論、家政学の全集・事典・事典

- 例：1934「ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本」(590)
 1935「なくす家事/暮らしのムダをなくしてシンプルに」(590)

b 591 (□□家庭経済・経営)

- ・家庭生活の設計、集合住宅の生活、下宿生活、家計簿、内職、生活の整理と工夫、一人暮らし、節約生活
- ・集合住宅・団地生活・アパート(591.6)、下宿(591.7)、家計・家計簿記(591.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、591(591.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

例：1936「買わない暮らし。/片づけ、節約、ムダづかい…シンプルに解決する方法」
([小・中]590/[小・中・高]591)

1937「書けば貯まるお金ノート/毎日が幸せになる「づんの家計簿」」
([小・中]580/[小・中・高]591(591.99)/[高]591.8=家計簿)

c 592 (□□家庭理工学)

- ・家庭の科学、家庭電気(592.4)[照明、冷暖房]、家庭燃料(592.5)、日曜大工・家庭工作(592.7)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、592(592.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

例：1938「生活の物理」([小・中]590/[小・中・高]592(592.99)/[高]592.2=家庭物理)

1939「家政学のための化学」
([小・中]590/[小・中・高]592(592.99)/[高]592.3=家庭化学)

1940「電化生活と電気器具の知識」
([小・中]590/[小・中・高]592(592.99)/[高]592.4=家庭電気)

1941「燃料と生活」([小・中]590/[小・中・高]592(592.99)/[高]592.5=家庭燃料)

1942「超基本DIY木工/道具の選び方・使い方から簡単作品づくりまで」
([小・中]590/[小・中・高]592(592.99)/[高]592.7=家庭工作・日曜大工)

d 593 (□□衣服、裁縫)

- ・着物・和裁(593.1)、アジアの衣服(593.2)、洋服・洋裁(593.3)、下着類(593.39)、被服材料(593.4)、裁縫用具・ミシン(593.48)、被服管理(593.5)[衣類整理、洗濯、保存、衣服衛生]、家庭染織(539.7)、着付・アクセサリー(593.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、593(593.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

例：1943「服のはなし/着たり、縫ったり、考えたり」([小・中]590/[小・中・高]593)

1944「いちばんやさしい着物のお手入れ・お直しの基本」
([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.1=きもの・和裁)

1945「いちばんよくわかるソーイングの基礎」
([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.3=洋服・洋裁)

1946「基礎被服材料学」([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.4=被服材料)

1947「いちばんよくわかるミシンソーイングの基礎」
([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.48=ミシン/裁縫用具)

- 1948「ひとりでできるかな?はじめての家事」
 ([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.5=被服管理/洗濯・保存)
- 1949「お家で染めもの/アイロンカラーで染色を楽しむ」
 ([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.7=家庭染色)
- 1950「はじめてのゆかた/絶対ひとりで着られる」
 ([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.8=着付け)
- 1951「アクセサリー図鑑/似合うアクセサリー選びとコーディネートのヒント集」
 ([小・中]590/[小・中・高]593(593.99)/[高]593.8=アクセサリー)

e 594 (□□手芸)

- ・手芸用具・材料・図案(594.1)、刺繍(594.2)、編物(594.3)、
 組紐・結紐(594.4)、かがり細工(594.5)、摘み細工・リボンアート(594.6)
 袋物細工(594.7)、造花・アートフラワー(594.8)、
 押し花・ドライフラワー(594.85)、
 その他に手芸(594.9)[パッチワーク、キルティング、クロスステッチ、
 ビーズ手芸、フェルト手芸]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、594(594.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

- 例：1952「柄合わせで遊ぶ便利なハギレこもの」([小・中]590/[小・中・高]594)
- 1953「手芸店ガイドブック/ビーズから布まで何でもそろう165軒!」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.1=諸芸材料)
- 1954「少ない色数でも楽しめる総柄刺繍」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.2=刺繍)
- 1955「軽やかに纏う手編みのストール」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.3=編み物)
- 1956「組みひも&飾り結びベネチアンビーズジュエリー」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.4=結紐・組紐)
- 1957「絹糸でかがる加賀のゆびぬき」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.5=かがり細工)
- 1958「ビーズで作るおめかしアクセサリー」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.6=
 摘み細工/リボンアート)
- 1959「お気に入りのもののでできる手作りエコバッグ」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.7=袋物細工)
- 1960「はじめて作るペーパーフラワー」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.8=
 造花・アートフラワー)
- 1961「いちばんちいさなフェルトの花アクセサリー」
 ([小・中]590/[小・中・高]594(594.99)/[高]594.9=その他の手芸)

f 595 (□□理容、美容)

- ・理容師・美容師は、ここに分類します。
- ・ヘアスタイル・理髪(595.3)、パーマ・結髪・美爪術(595.4)、
 化粧・美顔術(595.5)、ダイエット(595.6)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、595(595.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

- 例：1962「おしゃれの本」([小・中]590/[小・中・高]595)
 1963「理容のひみつ」([小・中]590/[小・中・高]595(595.99)/[高]595.3=理髪)
 1964「すてきに輝く大人髪スタイル」
 ([小・中]590/[小・中・高]595(595.99)/[高]595.4=結髪・パーマ)
 1965「ディファインメイクで自分の顔を好きになる/“私だけの魅力”が絶対見つかる自己肯定メソッド」([小・中]590/[小・中・高]595(595.99)/[高]595.5=化粧)
 1966「ダイエットに失敗し続けた人に教えたいやせ方の正解」
 ([小・中]590/[小・中・高]595(595.99)/[高]595.6=ダイエット)

g 596 (□□食品、料理)

- ・ 食品栄養(596.1)
 様式別の料理法・献立(596.2)
 日本料理(596.21)、アジアの料理・中国料理(596.22)、
 西洋料理(596.23) ※ その他の様式の料理を含む
- 材料による料理法(596.3)※卵料理・漬物・嘗物
 肉料理(596.33)、魚貝料理(596.35)、野菜料理(596.37)、
 麺類(596.38)
- 目的による料理(596.4)[野外料理、正月料理、弁当、おやつ、駅弁、
 パーティ料理]
- 共同炊事・集団給食(596.5)、
 パン・菓子類(596.6) ⇒ 588.3
 パン(596.63)、菓子(596.65)[ケーキ、クッキー、アイスクリーム]
- 飲料(596.7)[酒、コーヒー、茶 など]、食事作法・配膳(596.8)、
 厨房具・食器(596.9)
 ※参考：嘗物/なめもの=しおから、ひしお、みそなど、少しずつ
 なめるように食べる食品
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、596(596.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

- 例：1967「はじめてでもかんたん!小学生のお料理レシピ」([小・中]590/[小・中・高]596)
 1968「健康ファミリーのために-お米の秘密/味と栄養のふるさと、米食の秘訣」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.1=食品栄養)
 1969「雑煮365日/お椀ひとつで一汁一菜」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.21=日本料理)
 1970「京阪神街の中華。/どんな時も、中華はみんなの味方。」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.22=中国料理)
 1971「スーパーで買える「肉」を最高においしく食べる100の方法」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.33=肉料理)
 1972「パスタとサラダ/具材2品で作れるパスタと、一緒に食べたいサラダ」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.38=麺類)
 参考：596.4 には、様々なもめ的での料理を分類します。
 1973「1時間で10品超時短つくりおき弁当」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.4=弁当)
 1974「ばあばのおせち/健康と幸せを招く」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.4=正月料理)

- 1975「リロ氏のソロキャンレシピ」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.4=野外料理)
- 1976「駅弁大百科/駅別案内で探すのも楽しい1000駅弁」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.4=駅弁)
- 1977「強力粉100g、ベンチタイムなし。90分でできる丸いパン」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.63=パン)
- 1978「サカタフルーツパーラー/フルーツを楽しむ56のレシピ」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.65=菓子)
- 1979「京都古民家カフェ日和/古都の記憶を旅する43軒」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.7=飲料)
- 1980「これ1冊で!恥をかかない・一目置かれる「いまどきテーブルマナー」辞典」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.8=食事作法)
- 1981「美しいキッチンと道具。」
 ([小・中]580/[小・中・高]596(596.99)/[高]596.9=厨房具/食器)

h 597 (□□住居、家具調度)

- ・床敷物(597.1)[カーペット、畳]、壁・部屋・扉の装具(597.2)、
 寝室・ソファ(597.3)、机・テーブル(597.4)、収納設備・収納法(597.5)、
 床飾り(597.7)、住居衛生・掃除(597.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、597(597.99) に分類しても
 問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

例：1982「感じて、考えるインテリア/センスにたよらない」([小・中]590/[小・中・高]597)

- 1983「畳技術大図鑑 続/座敷/現代施工/内装」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.1=床敷物/畳)
- 1984「貼ってはがせる壁紙で自分好みの部屋づくり」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.2=壁・室・扉の装具)
- 1985「寝具の歴史と科学」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.3=寝具・ソファ)
- 1986「世界のテーブル絵典」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.4=机・テーブル)
- 1987「片づく収納、片づかない収納/「収納指数」でわかる」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.5=収納設備/収納法)
- 1988「現代の床飾り/すまいの空間をデザインする」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.7=床飾)
- 1989「ウイルス・カビ毒から身を守る!/新型コロナ感染の約8割が家庭内で
 起きている!」([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.9=住居衛生)
- 1990「50過ぎたら、住まいは安全、そうじは要領」
 ([小・中]590/[小・中・高]597(597.99)/[高]597.9=掃除)

i 598 (□□家庭衛生)

- ・家庭の医学、家庭での看護・介護、結婚に関わる医学、妊娠、出産、
 家庭での性に関わる本、避妊、性教育、常備薬
- ・結婚医学(598.2)[性生活、妊娠、避妊、出産、生に関する雑書]
 疫病の予防・家庭医学(598.3)、家庭療養・家庭看護(598.4)、
 家庭常備薬・救急法(598.5) ⇒ 499

- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、598(598.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

- 例：1991「あんしん、やさしい最新妊娠・出産オールガイド」
([小・中]590/[小・中・高]598(598.99)/[高]598.2=結婚医学)
- 1992「「妊娠できるか検査」に行ってみた/20代でも要注意!知っておくべき妊娠・不妊・避妊」
([小・中]590/[小・中・高]598(598.99)/[高]598.2=妊娠・不妊・避妊)
- 1993「病気がわかる事典/家庭の医学」
([小・中]590/[小・中・高]598(598.99)/[高]598.3=
病気の予防/家庭医学)
- 1994「老人介護の安心百科/この一冊で介護がラクに!」
([小・中]590/[小・中・高]598(598.99)/[高]598.4=家庭療養/家庭看護)
- 1995「覚えておきたい応急手当ゼミ/あわてないための常備薬」
([小・中]590/[小・中・高]598(598.99)/[高]598.5=家庭常備薬/救急法)

j 599 (□□育児)

- ・子育ての本、子供の衣服、おむつ、授乳・離乳についての本、離乳食、入浴・睡眠、運動と外出、子守、しつけ、育児玩具・育児絵本
- ・子供部屋・寝具(599.1)、衣服・おむつ(599.2)、授乳・離乳食(599.3)、入浴・睡眠(599.4)、運動・外出(599.5)、子守(599.7)、玩具・絵本(599.8)習慣・しつけ(599.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、599(599.99) に分類しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、590 に分類してもよい。

- 例：1996「名医が教える!子育て学/悩めるママさんへの58の回答」
([小・中]590/[小・中・高]599)
- 1997「世界のこども部屋/完全版」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.1=
子供部屋/寝具)
- 1998「お悩みママのためのおむつはずし成功体験」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.2=おむつ)
- 1999「ママの洋裁赤ちゃん服」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.2=子供服)
- 2000「マンガでわかる!離乳食はじめてBOOK」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.3=離乳食/授乳)
- 2001「マンガで読むぐっすり眠る赤ちゃんの寝かせ方」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.4=睡眠/入浴)
- 2002「生後すぐからできる赤ちゃんのリズム体操」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.5=運動/外出)
- 2003「理想の子守法」([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.7=子守)
- 2004「遊ぶ力は生きる力/齋藤式「感育」おもちゃカタログ」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.8=玩具/絵本)
- 2005「三%だけ叱ってあげる/忘れられた幼児の上手な愛し方」
([小・中]590/[小・中・高]599(599.99)/[高]599.9=しつけ/習慣)

◇ 5類の練習問題

注意：練習では、本のタイトルを「主題」として分類作業を行いますが、実際の作業では、本の内容を確認して、主題を決める必要があります。タイトルが、主題を示しているとは限らないことに注意して下さい。

NDC「日本十進分類法」を参照して、次の主題に分類記号を割り当てなさい。

※手元にNDCが無ければ、簡易版NDCや「図書館資料の目録と分類」、あるいはWEBページの一次・二次・三次区分表を参照して下さい。

- 練習1 「デザイン科学概論/多空間デザインモデルの理論と実践」
- 練習2 「これで分かる意匠<デザイン>の戦略実務」
- 練習3 「橋はなぜ落ちたのか/設計の失敗学」
- 練習4 「激化する水災害から学ぶ」
- 練習5 「登録有形文化財・町家/保存と活用からみえる新たな地域のすがた」
- 練習6 「先端ゼロエネルギー建築」
- 練習7 「古今東西エンジン図鑑/その生い立ち・背景・技術的考察」
- 練習8 「メガネ美人のおしゃれルール」
- 練習9 「ソニー再生/変革を成し遂げた「異端のリーダーシップ」」
- 練習10 「「ルンバ」を作った男コリン・アングル「共創力」」
- 練習11 「LNG船がわかる本」
- 練習12 「東の太陽、西の新月/日本・トルコ友好秘話「エルトゥールル号」事件」
- 練習13 「人物・鉄鋼技術史」
- 練習14 「石油危機は終わったか/新エネルギー事情」
- 練習15 「亜鉛酸アルカリ蓄電池の研究」
- 練習16 「神を忘れたクローン技術の時代」
- 練習17 「僕らが作ったギターの名器」
- 練習18 「食品表示の法律・実務ガイドブック」
- 練習19 「暮らしを彩る刺しゅうの小物」
- 練習20 「わたしのパリ料理だより」

◇練習問題の解答

練習1 「デザイン科学概論/多空間デザインモデルの理論と実践」

※主題は、工業デザインと考えます。(本の内容によっては、芸術デザインの可能性もありますが、この本は、工業の本です。)

技術・工学(500)／工業基礎(501)／工業デザイン・人間工学(501.8)／
工業デザイン(501.83)

解： 501.83 (工業デザイン)

解答： 小中学校： 501
高等学校： 501.8=工業デザイン・人間工学/501.83=工業デザイン

練習2 「これで分かる意匠<デザイン>の戦略実務」

※主題は、「意匠」(⇒産業財産権)です。

技術・工学(500)／産業財産権(507.2)／意匠(507.25)

解： 507.25 (産業財産権・意匠)

解答： 小中学校： 507
高等学校： 507.2=産業財産権/507.25=意匠

練習3 「橋はなぜ落ちたのか/設計の失敗学」

※橋の崩落事故 ⇒ 設計上の問題の場合は、「橋梁設計」が主題
老朽化が問題の場合は、「維持・管理」が主題

設計上の問題の場合：

建築工学(510)／橋梁工学(515)／橋梁設計(515.1)

解1： 515.1 (橋梁設計)

老朽化の場合：

建築工学(510)／橋梁工学(515)／維持・管理(515.8)

解2： 515.8 (橋梁の保安・維持・管理)

解答： 小中学校： 515
高等学校： 515.1=橋梁の設計/515.8=橋梁の維持・管理

練習4 「激化する水災害から学ぶ」

※「海や河川の水害」が主題で、「災害防止」の意味が込められています。

「水害」を主題と考える場合：

河海工学(517)／水害誌(517.4)

解1： 517.4 (水害誌・各地の水害被害)

「水害防止」を主題と考える：

河海工学(517)／治水工学(517.5)／水害予防・水害防止工事(517.57)

解2： 517.57（水害の予防）

解答： 小中学校： 517

高等学校： 517.4=水害誌/517.57=水害予防

練習5 「登録有形文化財・町家/保存と活用からみえる新たな地域のすがた」

※主題は、「文化財建築」 町家＝日本建築

建築学(520)／日本建築(521)／各種の日本建築(521.8)／町家(521.86)

解： 521.86（日本の民間建築・町家）

解答： 小中学校： 521

高等学校： 521.8=各種の日本建築/521.86=民家・町家

練習6 「先端ゼロエネルギー建築」

※「ゼロエネルギー建築」⇒「省エネルギー設備」⇒エネルギー設備

建築学(520)／建築設備(528)／エネルギー設備(528.4)／
太陽熱利用設備(528.47)

注：建築設備には、「太陽光利用」の項目が無いので、ここに含まれている
と考えるか、上位の「エネルギー設備」に留めることも考えます。

また、電気工学(540)／発電(543)／太陽光発電(543.8)に、「太陽光発
電」がありますが、建築設備(528)からは遠くなるので、上記の分類の方
が適当と考えます。

解： 528.47（住居における太陽光の利用）

解答： 小中学校： 528

高等学校： 528.4=エネルギー設備/528.47=太陽熱利用設備

練習7 「古今東西エンジン図鑑/その生い立ち・背景・技術的考察」

※主題を、「各種エンジン」または「エンジンの歴史」と考えます。

各種のエンジンと考える場合：

蒸気機関を含む場合： 熱機関(533)で全体をまとめて分類します。
この場合でも、蒸気機関の扱いが小さい場合は、
「内燃機関」に分類する場合も多いです。

解1： 533（熱機関・エンジン）

蒸気機関を含まない場合：熱機関(533)／内燃機関(533.4)

解2： 533.4（内燃機関・エンジン）

エンジンの歴史と考える場合は、形式区分「歴史」を付加します。

解3： 533.4+02(形式区分:歴史)→533.402（内燃機関の歴史）

解答： 小中学校： 533

高等学校： 533.4=内燃機関/533

参考：「図鑑」を付加するには、形式区分「図鑑:038」を追加しますが、「歴史」と同時に付加すると、分類記号が長くなり過ぎるので、一般的には、両方を付加することはしません。形式区分の結合順から考えると、「歴史」を優先すべきと考えます。

練習8 「メガネ美人のおしゃれルール」

※「メガネ」(工学機器と考える)が主題です。

精密機器・光学機器(535)/光学機器(535.8)/めがね(535.89)

解： 535.89 (めがね)

解答： 小中学校： 535

高等学校： 535.8=光学機器/535.89=めがね

練習9 「ソニー再生/変革を成し遂げた「異端のリーダーシップ」」

※ソニー(大元は電気事業者)の「経営戦略史」=「企業誌」考えます。

形式区分：会社誌/067

電気工学(540)/電気事業者(540.9) + 形式区分：会社誌

解： 540.9+067(形式区分:会社誌) → 540.9067 (電気事業者の会社誌)

別解： 企業の経営者の経営姿勢についての本と考えた場合：

経済(330)/企業・経営(335)/経営者・起業者論(335.13)

解： 335.13 (企業経営者論)

解答： 小中学校： 540

高等学校： 540.9067 光学機器/540.9=電気事業者

練習10 「「ルンバ」を作った男コリン・アングル「共創力」」

※「ルンバ」⇒掃除機/家電製品を主題と考えるか、「コリン・アングル」を主題と考えるかで、分類方法は異なります。

「ルンバ」で分類する場合：

電灯・照明・電熱(545)/家庭用電化製品(545.88)[掃除機]

解1： 545.88 (掃除機)

「コリン・アングル」で分類する場合：

伝記(289) + 地理区分で細分

解2： 289+53(地理区分:アメリカ合衆国) → 289.53 (アメリカ人の個人伝記)

注意：個人伝記(289)には、「*地理区分」の記載はありませんが、NDC細目表に、地理区分可能と記載されています。

参考：個人伝記は、日本人(289.1)、アジア人(289.2)、その他(289.3)に分類する事もできます。

解答： 小中学校： 545

高等学校： 545.88 = 掃除機/289.53 = アメリカ人の個人伝記

練習11 「LNG船がわかる本」

※主題は、「船」。 LNG(液化天然ガス)船は、タンカーとして分類します。

船舶工学(550)／各種の船舶(556)／貨物船(556.6)／タンカー(556.66)

解： 556.66 (タンカー)

解答： 小中学校： 556
高等学校： 556.66=タンカー

練習12 「東の太陽、西の新月/日本・トルコ友好秘話「エルトゥールル号」事件」

※主題は、「海難・遭難」

※「エルトゥールル号」事件は、1890年に和歌山県串本町の沖合で沈没したトルコの軍船「エルトゥールル号」の乗組員を、現地の日本人が献身的に救助した海難事故。トルコが親日国家となるきっかけの出来事。

航海(557)／海難(557.8)／海難誌(557.84)

解1： 557.84 (海難誌)

トルコを分類に反映するには、形式区分(02)を解して、地理区分「トルコ」を付加します。

解2： 557.84 + 02(形式区分:歴史・事情) + 274(地理区分:トルコ)
→ 557.8402274 (トルコの海難誌)

解答： 小中学校： 557
高等学校： 557.8=海難/557.84=海難誌/557.8402274

練習13 「人物・鉄鋼技術史」

※「製鋼」に関わった多人数の伝記 ※多人数の伝記 = 形式区分:列伝

鉄鋼(564)／製鋼法(564.2) + 形式区分:列伝

解： 564.2 + 028(形式区分:列伝) → 564.2028 (製鋼法に関わった人々)

別解： 本の内容が、人物ではなく「製鋼技術史」にある場合：

鉄鋼(564)／製鋼法(564.2) + 形式区分:歴史 [+日本:地理区分]

564.2 + 02(形式区分:02) + 1(地理区分:1) → 564.2021
(日本の製鋼技術史)

解答： 小中学校： 564
高等学校： 564.2028 ※564.2=製鋼法

参考：内容が、製鋼に限定しない場合は、564.028 も考えられます。
(製鉄法に関わった人々)

練習14 「石油危機は終わったか/新エネルギー事情」

※「石油危機」および「エネルギー事情」は、
共に、エネルギーを取り巻く世界状況など ⇒ 石油政策

石油(568)/石油政策(568.09)

解： 568.09 (石油政策)

解答： 小中学校： 568
高等学校： 568.09=石油政策

練習15 「亜鉛酸アルカリ蓄電池の研究」

※電池が主題 「亜鉛酸アルカリ蓄電池」⇒ 二次電池(蓄電池)

電気化学工業(572)/各種の電池(572.1)/二次電池(572.12)

解： 572.12 (二次電池・蓄電池)

解答： 小中学校： 572 /572.1=各種の電池
高等学校： 572.12=二次電池・蓄電池

練習16 「神を忘れたクローン技術の時代」

※「クローン技術」が主題。 「クローン技術」⇒ 遺伝子工学

化学工業(570)/その他の化学工業(579)/

バイオテクノロジー(579.9)/遺伝子工学(579.93)

解： 579.93 (遺伝子工学)

解答： 小中学校： 579 /579.9=バイオテクノロジー
高等学校： 579.93=遺伝子工学

練習17 「僕らが作ったギターの名器」

※主題は、「ギター」(楽器)

※器楽演奏としてのギターは、763.55 に分類されますが、この本の主題は、
製造業としてのギター。製造業の項目には、楽器はあるが、ギターはない。

製造工業(580)/事務機器・家庭機器・楽器(582)/楽器・蓄音機(582.7)

解： 582.7 (楽器の製造)

解答： 小中学校： 582 /582.7=楽器
高等学校： 582.7=楽器

練習18 「食品表示の法律・実務ガイドブック」

※「食品工業に関する法令」が主題。形式区分「ガイドブック(ハンドブック)」を追加。

食品工業(588)/食品工業の法令(588.09)

解： 588.09+036(形式区分:ハンドブック) → 588.09036
(食品工業の法令ハンドブック)

解答： 小中学校： 588
高等学校： 588.09=食品工業の法令/588.09036

練習19 「暮らしを彩る刺しゅうの小物」

※「刺繍」が主題。

家政学(590)/手芸(594)/刺繍(594.2)

解： 594.2 (刺繍)

解答： 小中学校： 594
高等学校： 594.2=刺繍

練習20 「わたしのパリ料理だより」

※「パリ(フランス)料理」が主題。

家政学(590)/食品・料理(596)/様式別の料理(596.2)/西洋料理(596.23)

解： 596.23 (西洋料理)

別解： 上記の分類記号では、「フランス」を反映できないので、次のようにして「地理区分」を付加します。

様式別の料理(596.2) + 02(形式区分・事情) + 地理区分:フランス

596.2+02(形式区分:事情)+35(地理区分:フランス)→596.20235
(フランス料理)

解答： 小中学校： 596
高等学校： 596.23=西洋料理/ 596.30235=フランス料理